

令和5年度
子どもの
運動・スポーツに関する
調査報告書

— 高知県 —



高知県文化生活スポーツ部スポーツ課

目次

調査の概要	(2)
・ 調査目的	(2)
・ 調査対象	(2)
・ 調査方法	(2)
・ 調査期間	(2)
・ 標本数	(2)
・ 市町村別回答状況	(3)
・ 調査内容	(4)
回答者の属性	(5)
・ 子ども	(5)
・ 保護者	(6)
スポーツ活動の推進へのご意見等	(7)
・ 意見一覧	(8)
子どもの状況	(9)
・ 子どもの運動・スポーツの好き・嫌いの実態	(10)
・ 運動・スポーツに対する感情	(11)
・ スポーツクラブ・教室への加入状況	(15)
・ 地域のスポーツクラブなどでスポーツを始めるきっかけ	(18)
・ スポーツクラブ・教室での活動頻度	(21)
・ スポーツクラブ・教室の活動場所（域内・域外）	(22)
・ 今後の運動・スポーツ活動への希望（やってみたい運動・スポーツ）	(23)
保護者の状況	(28)
・ 保護者の運動・スポーツの好き・嫌いの実態	(29)
・ 子どもとの運動・スポーツの実施状況	(30)
・ 子どものスポーツ活動による保護者の変化	(31)
・ 子どもへの運動・スポーツ活動の希望	(32)
・ 子どもにさせたい運動・スポーツの種目	(33)
・ 運動・スポーツを通じて子どもに期待すること	(34)
・ 子どもに運動やスポーツ活動をさせる場合の条件	(35)
・ スポーツ活動に係る費用	(36)
・ 子どもの運動やスポーツの機会を増やすために重要なこと	(37)
・ 入手したい運動・スポーツの情報	(38)
・ 子どもに運動、スポーツを通じて身につけてほしいこと	(39)

調査の概要

■ 調査目的

幼児期（5歳）から小学生の運動・スポーツの実態を明らかにし、子どもたちが気軽にスポーツに親しみ、興味・関心に応じてスポーツが続けられる場（「楽しくスポーツに出会う場づくり」、「自分に合ったスポーツを見つける場づくり」、「スポーツの専門的な能力を高める場づくり」など）の充実に資する基礎資料として市町村等に提供し、地域における子どものスポーツ環境づくりを推進する。

■ 調査対象

高知県内（高知市を除く）

- ・5歳児から小学3年生の保護者（5歳児は就園児）
- ・小学4年生から小学6年生
- ・小学4年生から小学6年生の保護者

■ 調査方法

高知県電子申請システムによるオンラインアンケート

■ 調査期間

令和5年9月11日～9月29日

■ 標本数

		設定標本数	有効回収標本数	有効回収率
全体		24,795	8,916	36.0%
保護者	5歳児	2,298	633	27.5%
	小1	2,333	705	30.2%
	小2	2,492	689	27.6%
	小3	2,456	688	28.0%
	小4	2,524	664	26.3%
	小5	2,546	641	25.2%
	小6	2,538	585	23.0%
児童	小4	2,524	1,502	59.5%
	小5	2,546	1,469	57.7%
	小6	2,538	1,340	52.8%

■市町村別回答状況

(市町村)	合計		保護者				子ども	
		回答率	年長～ 小学3年生	回答率	小学4年生～ 小学6年生	回答率	小学4年生～ 小学6年生	回答率
室戸市	38	7.0%	9	4.6%	15	8.6%	14	8.0%
安芸市	390	40.8%	105	33.8%	76	23.5%	209	64.7%
南国市	847	22.3%	264	17.5%	161	14.1%	422	37.0%
土佐市	601	31.7%	206	27.2%	115	20.2%	280	49.1%
須崎市	376	32.2%	122	27.5%	84	23.2%	170	47.0%
宿毛市	599	44.8%	174	34.1%	107	25.9%	318	77.0%
土佐清水市	327	55.2%	93	42.3%	76	40.9%	158	84.9%
四万十市	1,109	44.2%	284	29.7%	271	34.8%	554	71.2%
香南市	783	29.3%	263	24.3%	145	18.2%	375	47.1%
香美市	562	30.7%	220	30.5%	124	22.4%	218	39.4%
東洋町	31	38.3%	6	24.0%	4	14.3%	21	75.0%
奈半利町	91	52.6%	27	40.3%	14	26.4%	50	94.3%
田野町	85	46.7%	20	30.3%	10	17.2%	55	94.8%
安田町	98	63.2%	33	57.9%	25	51.0%	40	81.6%
北川村	40	60.6%	6	42.9%	11	42.3%	23	88.5%
馬路村	25	45.5%	7	33.3%	5	29.4%	13	76.5%
芸西村	121	41.6%	35	32.1%	23	25.3%	63	69.2%
本山町	45	21.7%	13	18.3%	8	11.8%	24	35.3%
大豊町	55	38.2%	20	34.5%	13	30.2%	22	51.2%
土佐町	111	42.4%	40	40.8%	29	35.4%	42	51.2%
大川村	10	37.0%	3	27.3%	2	25.0%	5	62.5%
いの町	460	34.2%	205	36.5%	146	37.2%	109	27.8%
仁淀川町	103	45.6%	26	33.3%	27	36.5%	50	67.6%
中土佐町	107	33.4%	32	25.8%	15	15.3%	60	61.2%
佐川町	341	37.4%	62	18.3%	55	19.2%	224	78.3%
越知町	147	54.2%	54	55.7%	39	44.8%	54	62.1%
禰原町	102	46.8%	28	32.6%	19	28.8%	55	83.3%
日高村	144	46.6%	39	30.7%	22	24.2%	83	91.2%
津野町	212	58.2%	55	43.7%	41	34.5%	116	97.5%
四万十町	413	40.5%	112	27.6%	88	28.7%	213	69.4%
大月町	150	73.2%	37	62.7%	38	52.1%	75	102.7%
三原村	44	61.1%	9	40.9%	11	44.0%	24	96.0%
黒潮町	307	52.0%	89	35.9%	61	35.7%	157	91.8%
市計	5,632	32.6%	1,740	25.9%	1,174	22.2%	2,718	51.3%
町村計	3,242	43.3%	958	33.4%	706	30.5%	1,578	68.3%
県計	8,874	35.8%	2,698	28.2%	1,880	24.7%	4,296	56.5%
高知市 (他市町村)	42		17		10		15	
県計 (高知市含む)	8,916	36.0%	2,715	28.3%	1,890	24.8%	4,311	56.7%

■ 調査内容



(子ども対象)

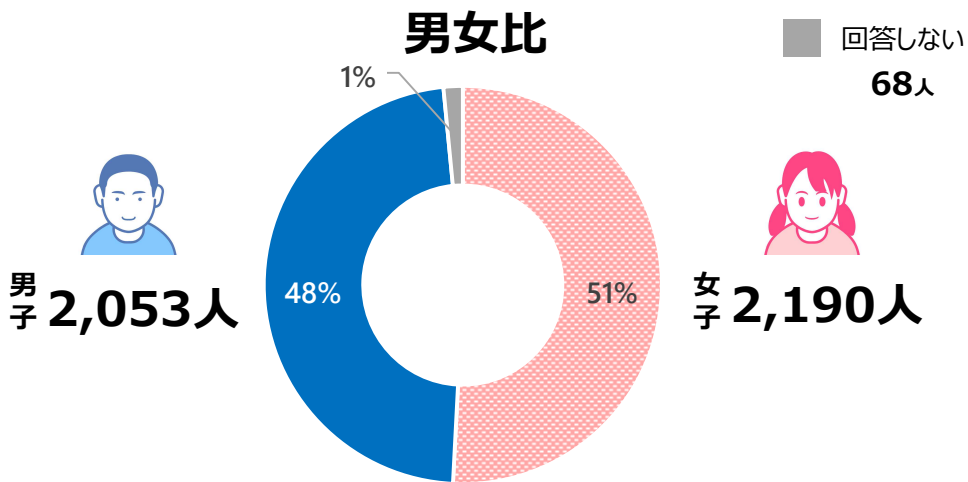
- ◆ 子どもの運動・スポーツの好き・嫌いの実態
- ◆ 運動・スポーツに対する感情
- ◆ スポーツクラブ・教室への加入状況
- ◆ 地域のスポーツクラブなどでスポーツを始めるきっかけ
- ◆ スポーツクラブ・教室での活動頻度
- ◆ 活動の満足感
- ◆ スポーツクラブ・教室の活動場所（域内・域外）
- ◆ 今後の運動・スポーツ活動への希望（やってみたい運動・スポーツ）

(保護者対象)

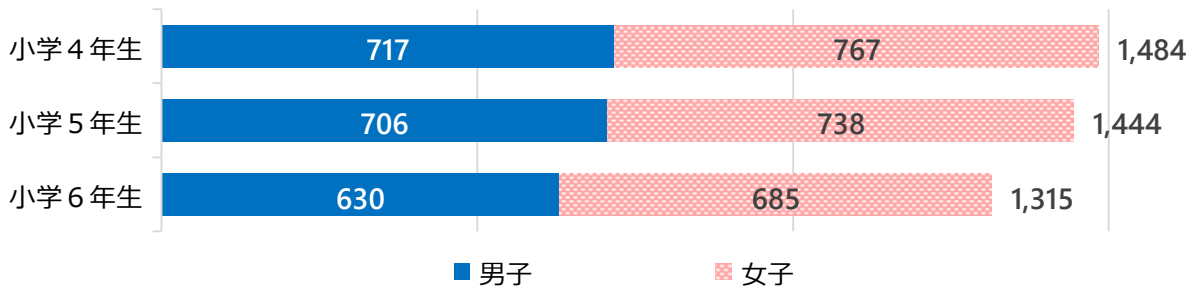
- ◆ 保護者の運動・スポーツの好き・嫌いの実態
- ◆ 休日などで子どもとの運動・スポーツの実施状況
- ◆ 現在の活動状況について
- ◆ 子どものスポーツ活動による保護者の変化
- ◆ 子どもにさせたい運動・スポーツの有無
- ◆ 運動・スポーツを通じて子どもに期待すること
- ◆ 子どもに運動やスポーツ活動をさせる条件
- ◆ スポーツ活動に係る費用
- ◆ 子どもの運動やスポーツの機会を増やすために重要なこと
- ◆ 運動・スポーツ情報
- ◆ 子どもに運動、スポーツを通じて身につけてほしいこと

回答者の属性

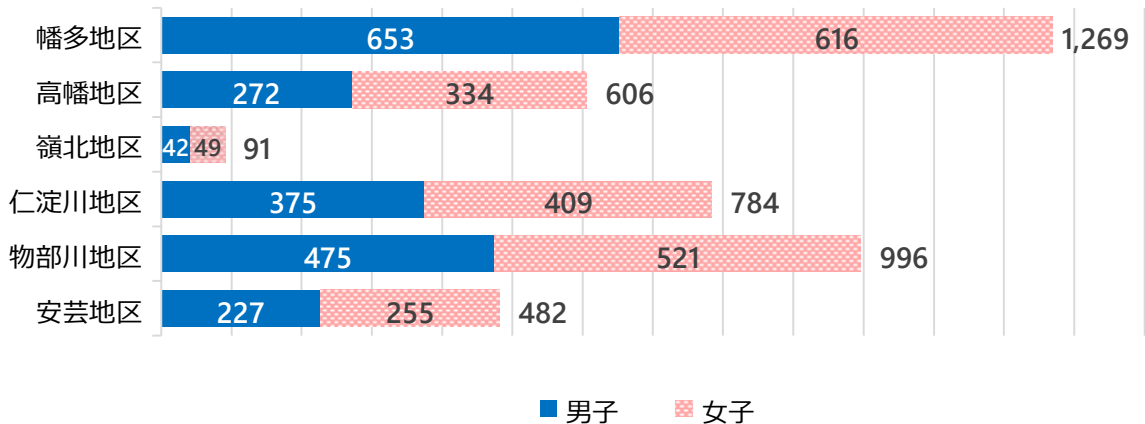
子ども (n=4,311人)



学年別

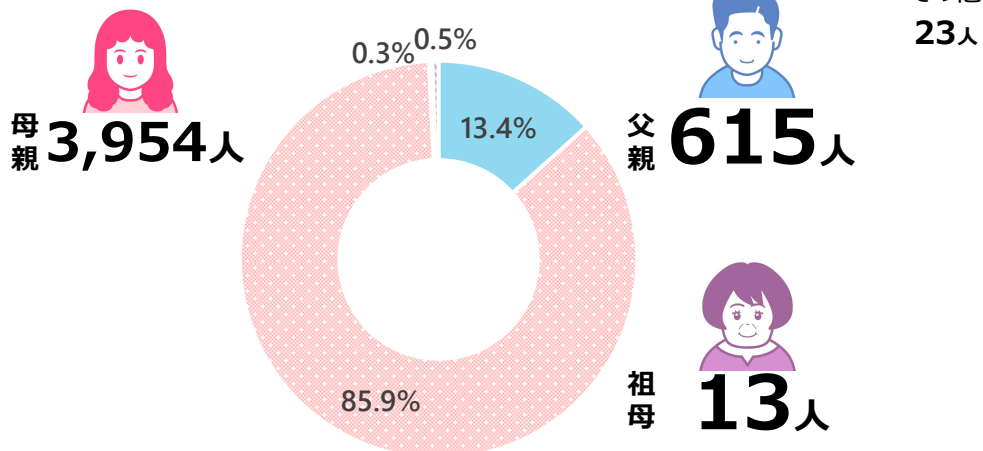


地区別

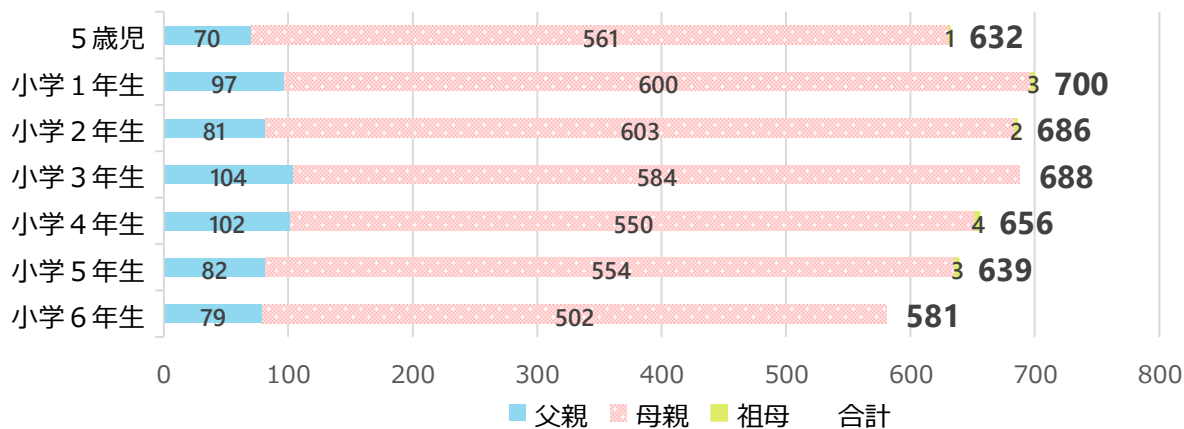


保護者 (n=4,605人)

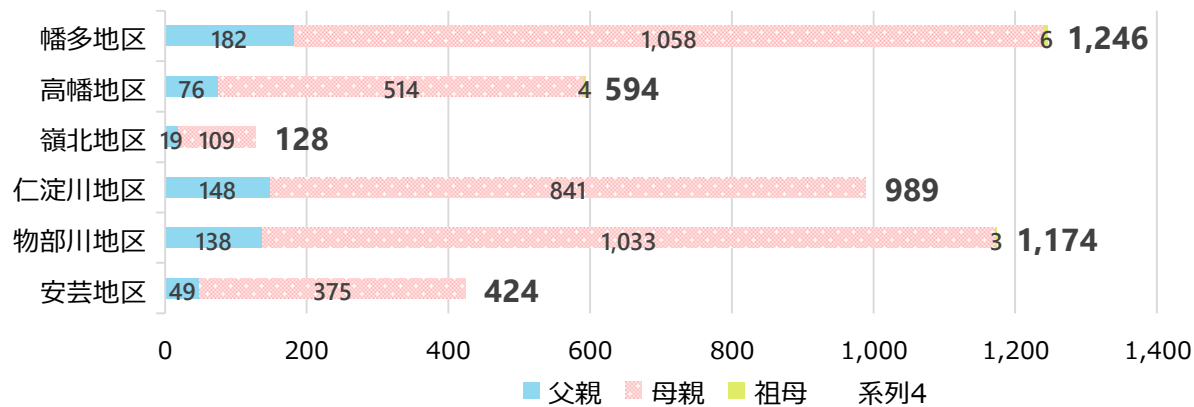
続柄別



子どもの学年別



地区別





— スポーツ活動の推進へのご意見等 —

(※) 5歳児から小学6年生までの保護者が子どものことについて回答

スポーツ活動の推進へのご意見等

①指導者に関すること

- ・指導者不足を感じるので、指導者育成に力を入れて欲しい。
- ・子供に教える側のレクチャーや指導が足りてないのではないと思う。

②保護者の負担に関すること

- ・ボランティアではなく、お金がかかってもいいので、専門の指導者がいるようなクラブチームが出来て欲しい。
- ・スポーツをしようとすると費用がかかる。生活にゆとりのない家では、才能があったとしても、スポーツに接する事ができない。
- ・先日、市町村のスポーツイベントに参加した。とてもいいイベントだと思ったが、習いごとは家から遠いので、保護者が送迎するのは難しい。
- ・交通の不便さで諦める。

③スポーツ環境に関すること

- ・東京に住んでいたときは、区が運営する気楽に通えるスポーツ教室があった。気軽にお試し感覚で通えるスポーツ教室があればいい。
- ・幼少期に子供がやりたいと言ったので、スポーツ教室に申し込みをしたが、定員超えで抽選に落ちた。
- ・夏の暑さやコロナ等の感染症が、スポーツ離れの原因である。
- ・熱中症アラートが出ていても練習や試合がある。

④スポーツ施設に関すること

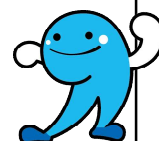
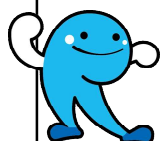
- ・施設の充実、整備等、スポーツ環境をしっかりと整えて欲しい。
- ・子どもたちとよく公園を利用している。過疎化の影響で公園の老朽化が進んでいたり、修理が必要な遊具が何ヶ月もそのままになっていたり、子どもたちが遊びたくても遊べない時がある。
- ・廃校になった学校がたくさんある。新たなものを作るのではなく、あるものをうまく活用して、運動やスポーツをする環境を作ってみてはどうか。
- ・体育館や校庭を充実した遊びや運動の場にしてほしい。
- ・高知市内にはイベントや運動施設等充実していると思うが、それ以外の市町村は少なく感じている。
- ・同じ高知県内でも使える施設の違いや教室の数が少ないため選ぶことができない。
- ・運動ができるグラウンドの整備をお願いしたい。

⑤スポーツ情報に関すること

- ・野球やサッカーの情報はよく見かけるが、他のスポーツの情報があまりない。
- ・市町村すべてにスポーツ関連のイベント又はクラブの情報を発信してもらいたい。現在は誰かの口コミで情報を知ることが多い。

⑥少子化に関すること

- ・現在サッカークラブに所属しているが、人数が少なく、試合もままならないことがあるのが残念。
- ・ソフトボールをしていたが、人数が少ないからと市のスポーツ団体がなくなった。中学校でも同様にソフトボール部とバレーボール部が廃部となった。子供たちのやりたいスポーツができなくなっている。



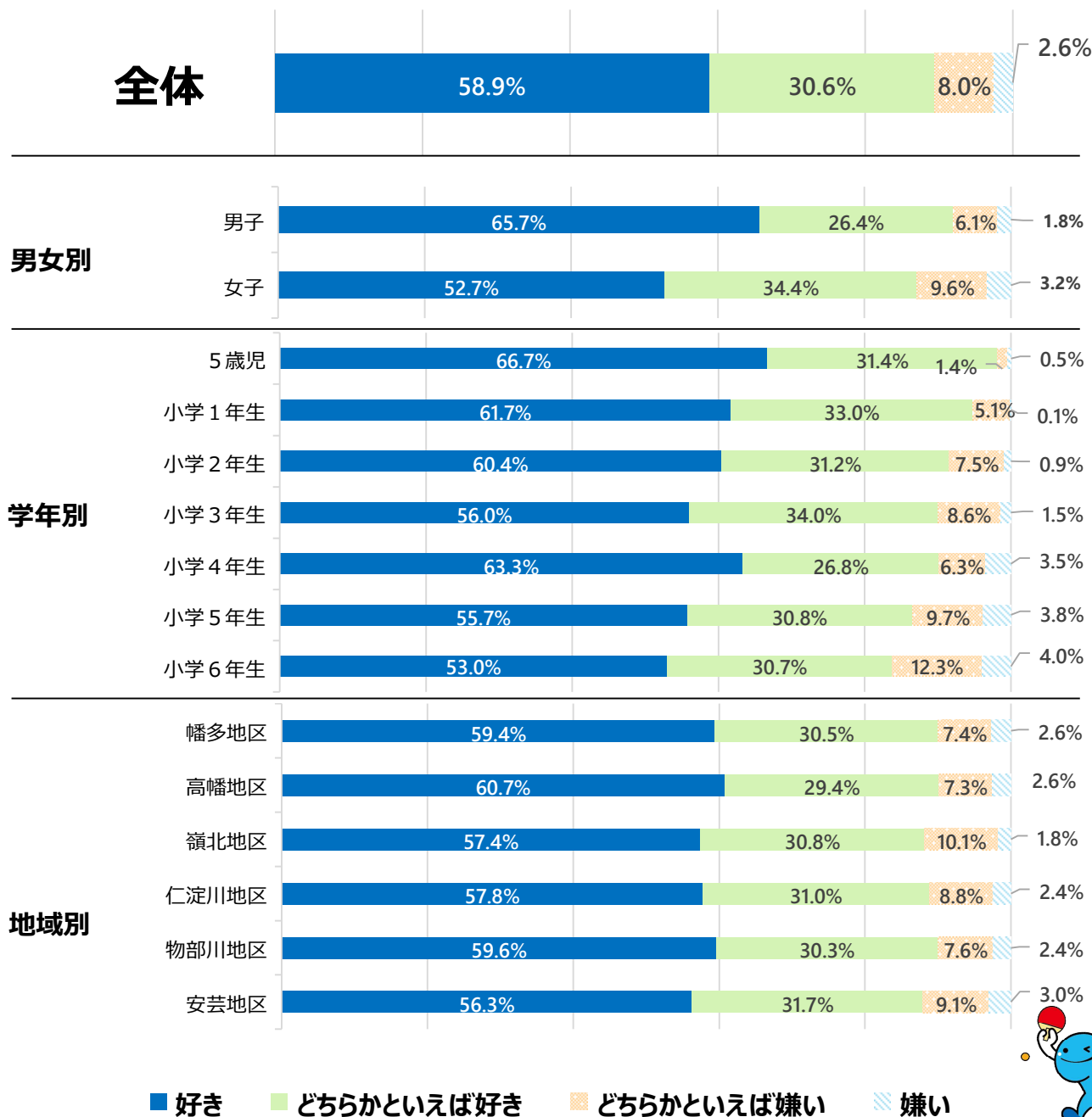


— 子どもの状況 —

(※) 5歳児から小学3年生までは保護者が子どものことについて回答
(※) 小学4年生から小学6年生までは、児童が自分自身のことについて回答

運動・スポーツの好き・嫌い（子ども（※））

全体では、約9割の子どもが運動・スポーツを「好き」・「どちらかといえば好き」と回答。
 男女では、男子が女子より「好き」と回答した割合が13%多い。
 学年別では「嫌い」・「どちらかといえば嫌い」と回答した割合が学年を高くするほど増加している。



問：あなたは運動（からだを動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか。

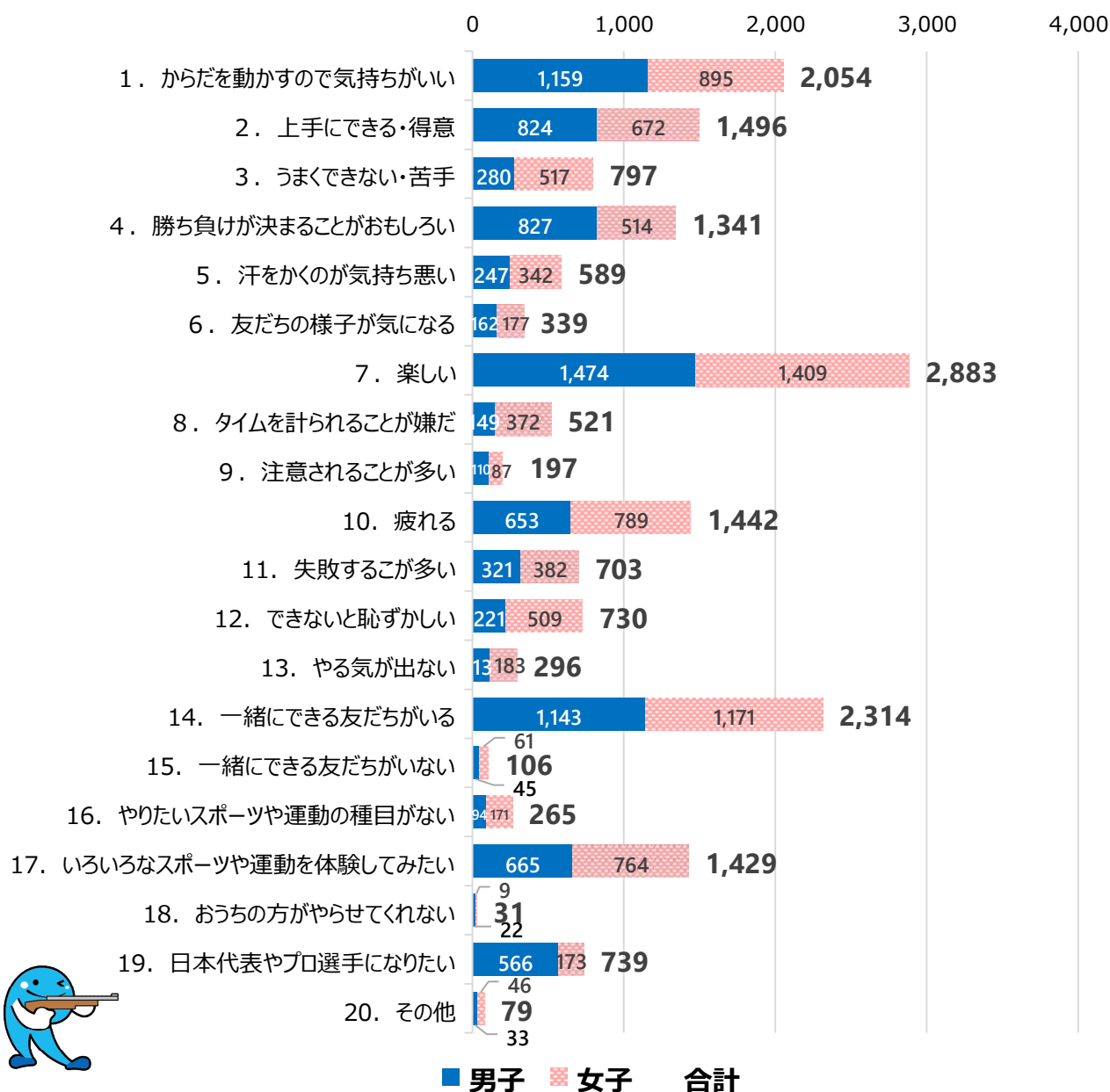
運動・スポーツに対する感情（※）

運動・スポーツに対する感情では、「楽しい」と回答した割合が一番多く、次いで「一緒にできる友だちがいる」、「体を動かすので気持ちいい」となっている。

男女では、「うまくできない・苦手」、「できないと恥ずかしい」と回答した割合は男子より女子の方が多い。

全体

(男女別)



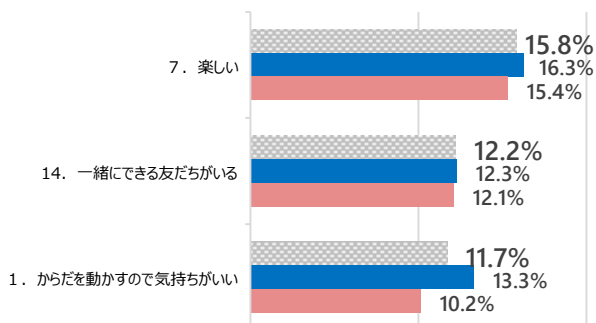
問：あなたは運動（からだを動かす遊びを含む）やスポーツについてどのように感じますか。（複数回答可）

（※）小学4年生から小学6年生限定の問

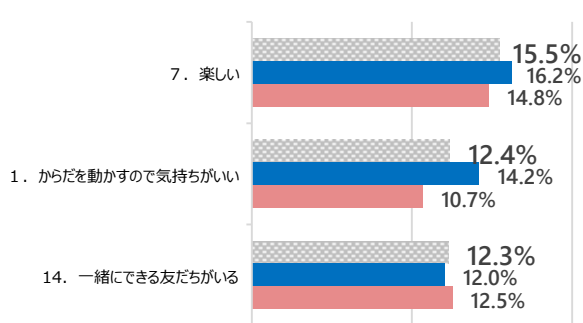
運動・スポーツに対する感情 (地域別)

地区別での運動・スポーツに対する感情では、どの地区も1位は「楽しい」となっており、「一緒にできる友だちがいる」、「体を動かすことが気持ちいい」が2位、3位を占めている。ただ、嶺北地区では3位が「疲れる」となっている。

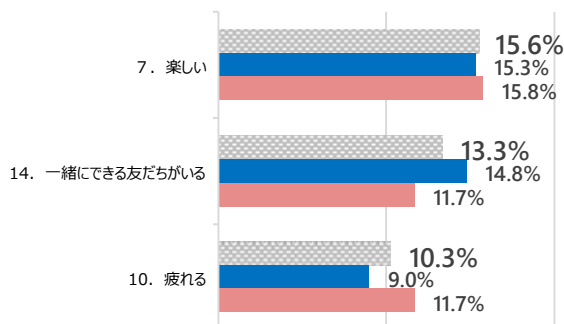
安芸地区



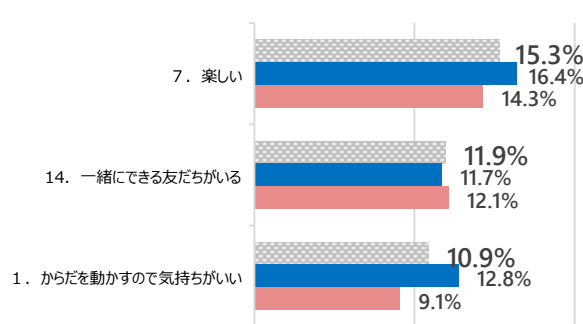
物部川地区



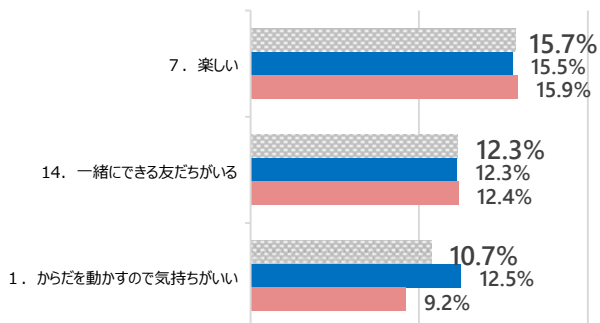
嶺北地区



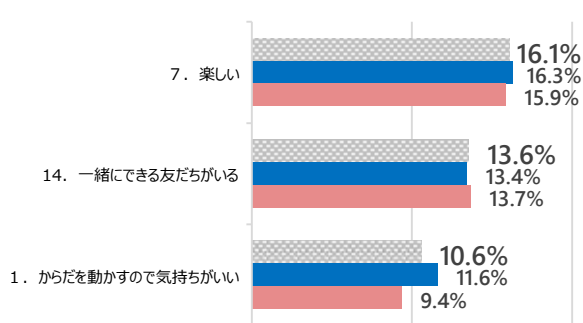
仁淀川地区



高幡地区



幡多地区



■ 全体 ■ 男子 ■ 女子



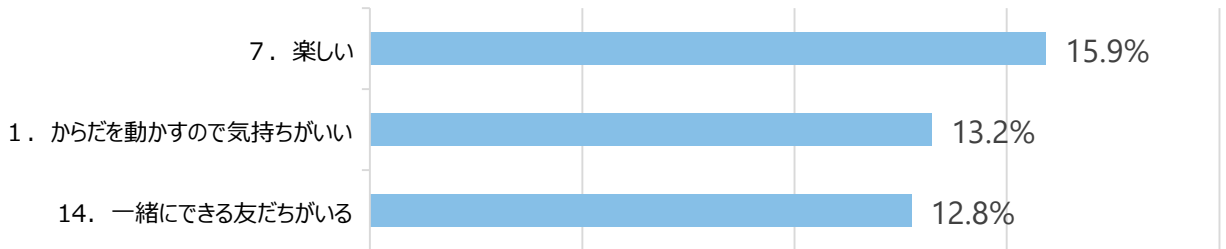
(※) 男女の合計値の上位を記載



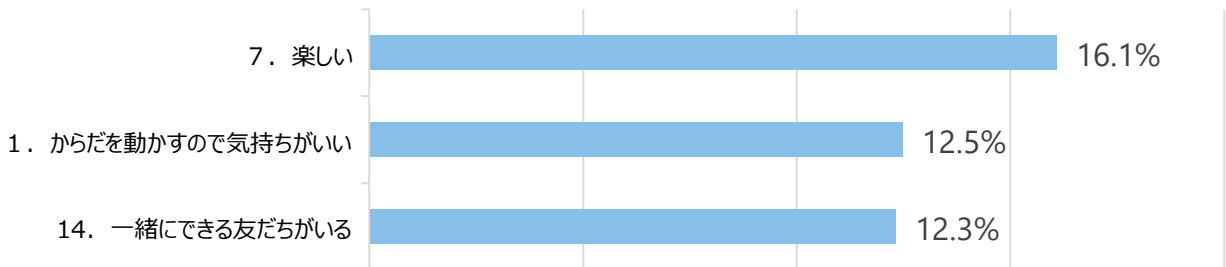
運動・スポーツに対する感情 (学年別・男子)

小学4年生から6年生の男子の運動・スポーツに対する感情では、いずれの学年も1位は「楽しい」となっており、「一緒にできる友だちがいる」、「体を動かすことが気持ちいい」が2位、3位を占めている。「楽しい」と回答する割合は学年が高くなるほど、増えている。

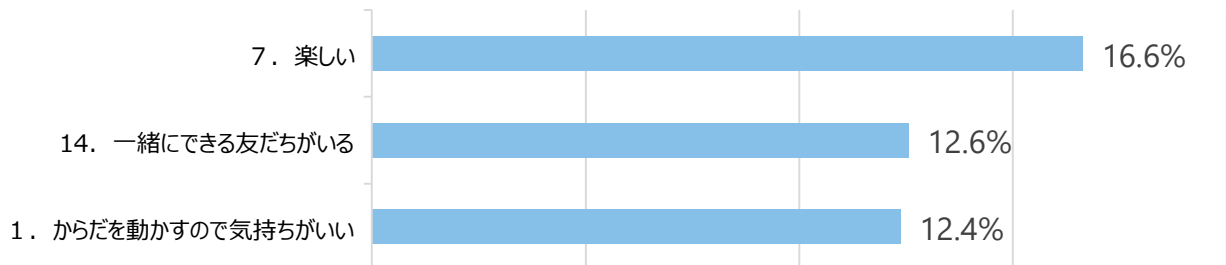
小学4年生（男子）



小学5年生（男子）



小学6年生（男子）



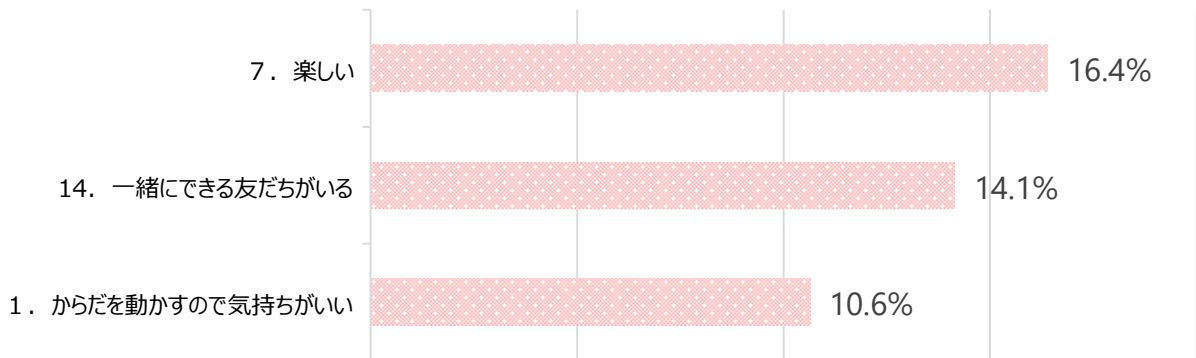
※男女の合計値の上位を記載

運動・スポーツに対する感情 (学年別・女子)

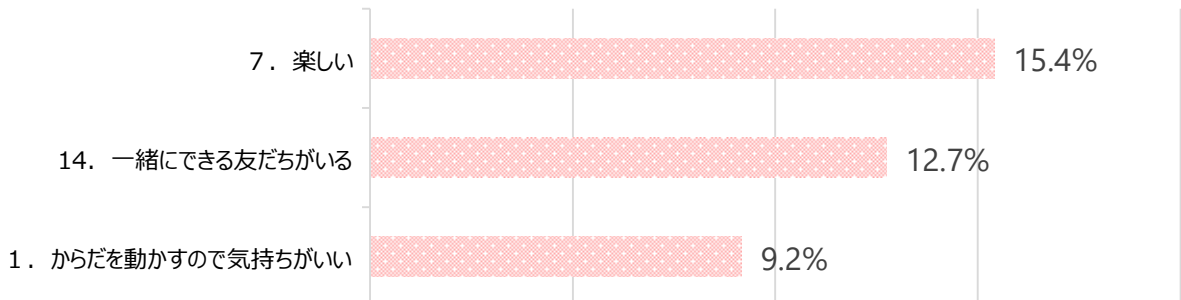


小学4年生から6年生の女子の運動・スポーツに対する感情では、いずれの学年も1位は「楽しい」、2位は「一緒にできる友だちがいる」となっているが、6年生になると「疲れる」を回答する割合が増えている。「楽しい」と回答する割合は男子とは逆に学年が高くなるほど減っている。

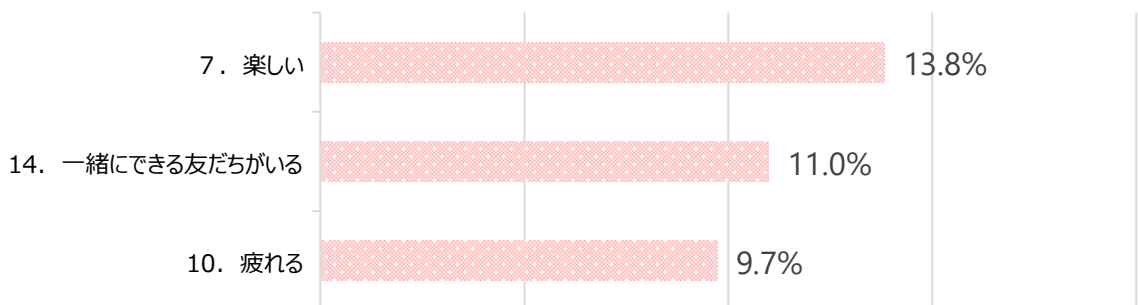
小学4年生（女子）



小学5年生（女子）



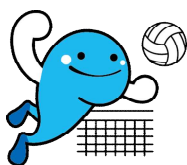
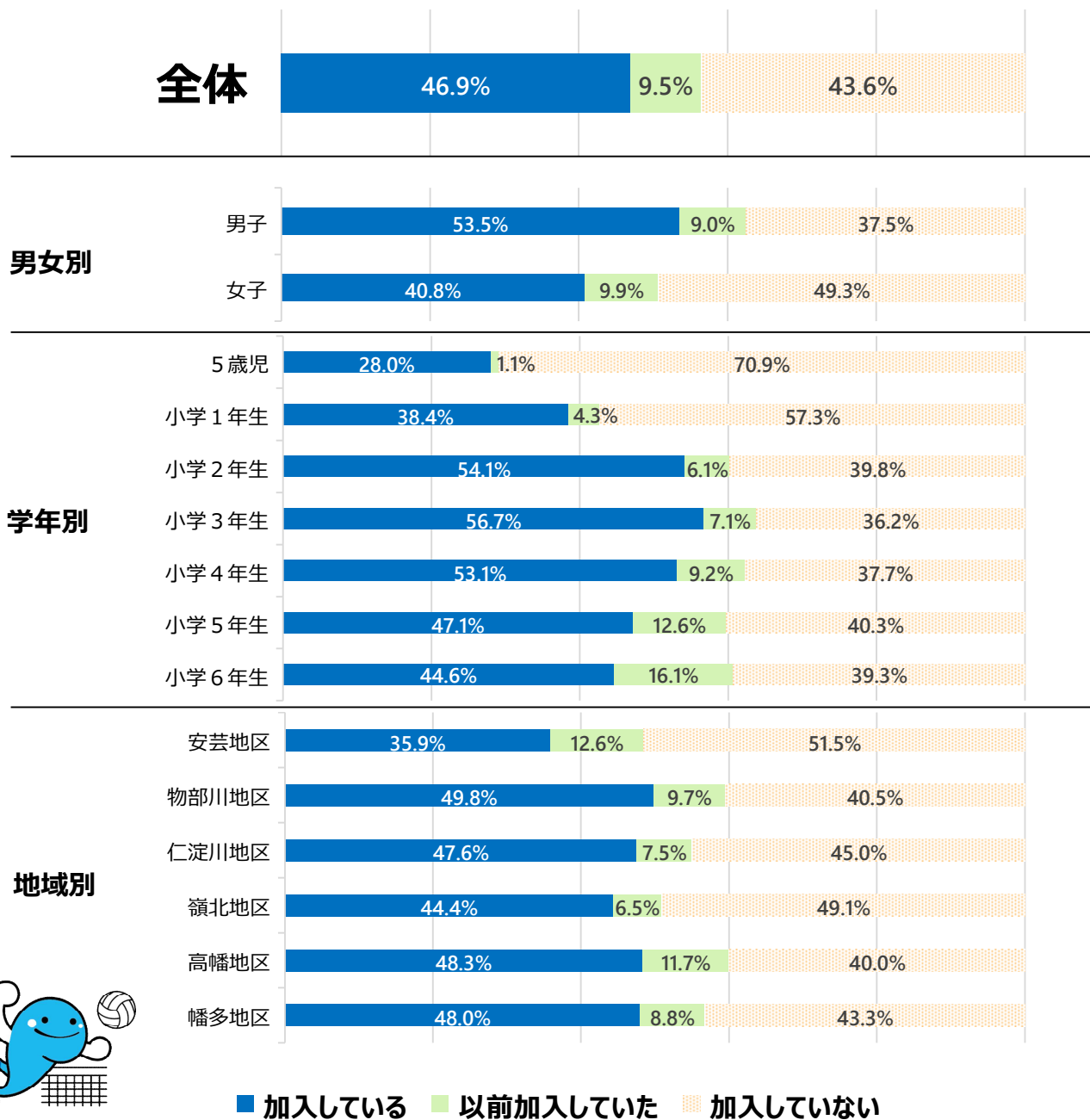
小学6年生（女子）



※男女の合計値の上位を記載

スポーツクラブ・教室への加入状況

スポーツクラブ・教室に加入している割合は全体で46.9%となっており、女子より男子の割合が12.7%多い。
 学年別では、小学3年生の割合が多く、高学年になるにつれ加入率は低下している。
 安芸地区では、加入していないと回答した割合が過半数を超えている。

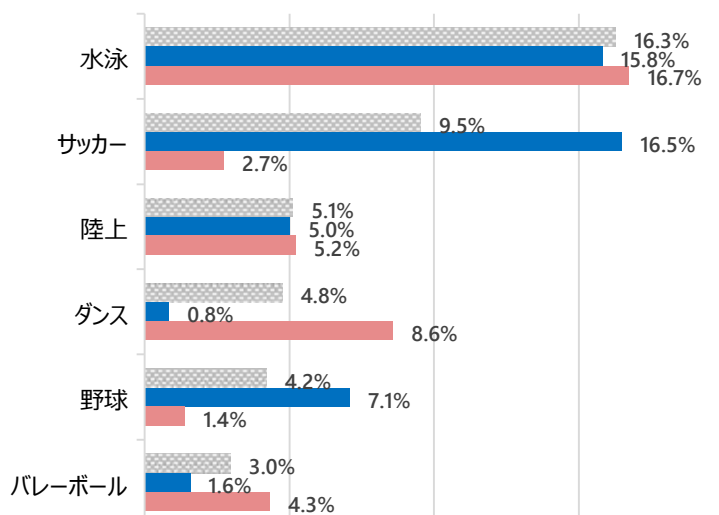


問：あなたは地域にあるスポーツクラブ（スイミングスクール等）や、スポーツ少年団、運動やスポーツの教室などのいずれかに入って活動していますか。

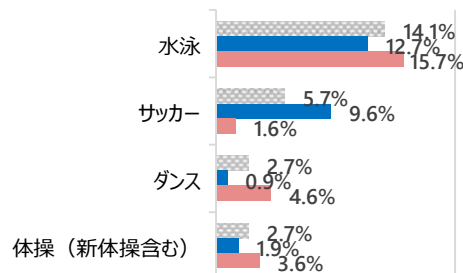
スポーツクラブや教室で行っている (行っていた) 運動・スポーツ (男女別)

スポーツクラブや教室で行っている (行っていた) 運動・スポーツの全体と女子では、「水泳」と回答する割合が最も多く、男子では「サッカー」が多い。男女の比較では、サッカーは女子より男子の割合が多く、ダンスでは男子より女子の割合が多い。

全体



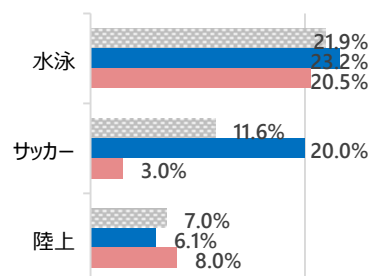
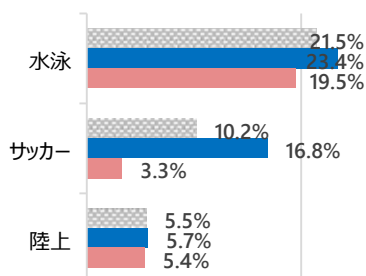
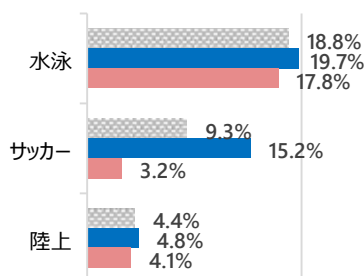
5歳児



小学1年生

小学2年生

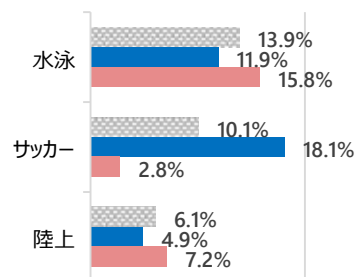
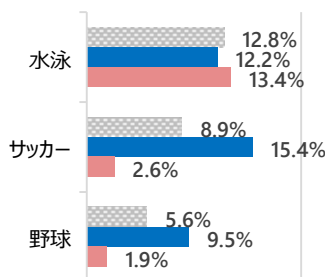
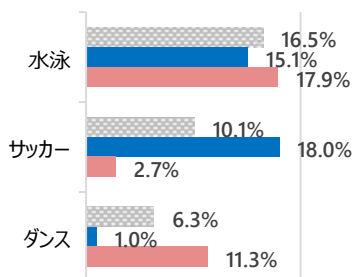
小学3年生



小学4年生

小学5年生

小学6年生

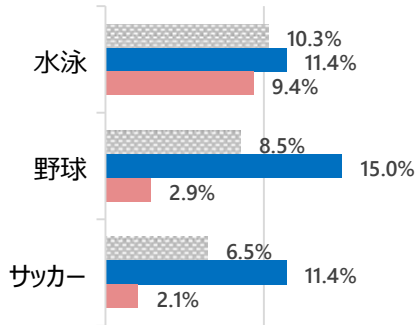


■ 全体 ■ 男子 ■ 女子

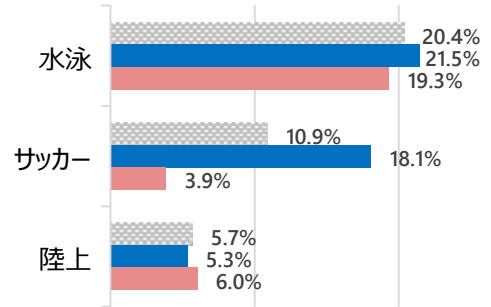


スポーツクラブや教室で行っている (行っていた) 運動・スポーツ (地域別)

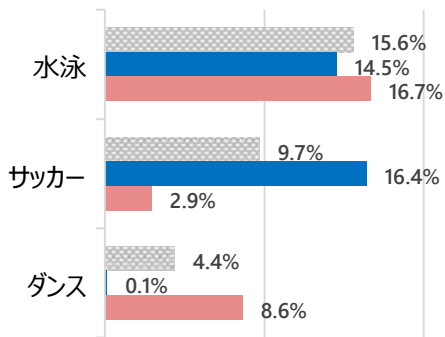
安芸地区



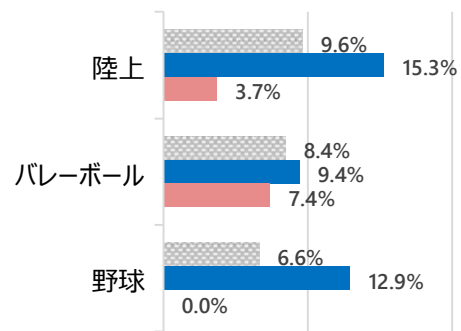
物部川地区



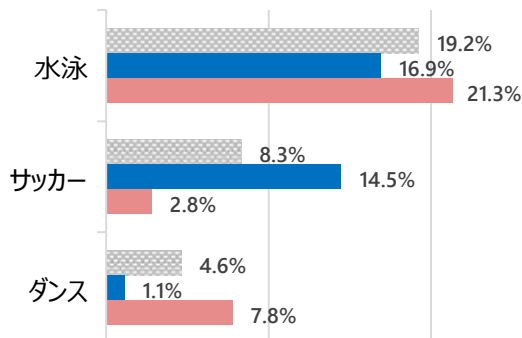
仁淀川地区



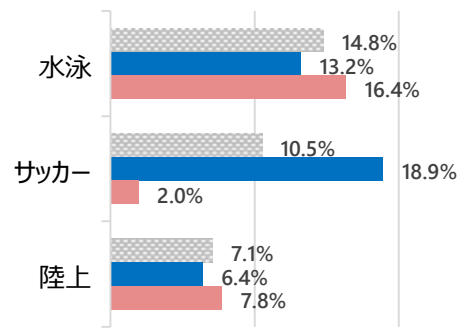
嶺北地区



高幡地区

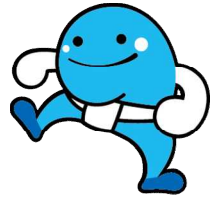


幡多地区



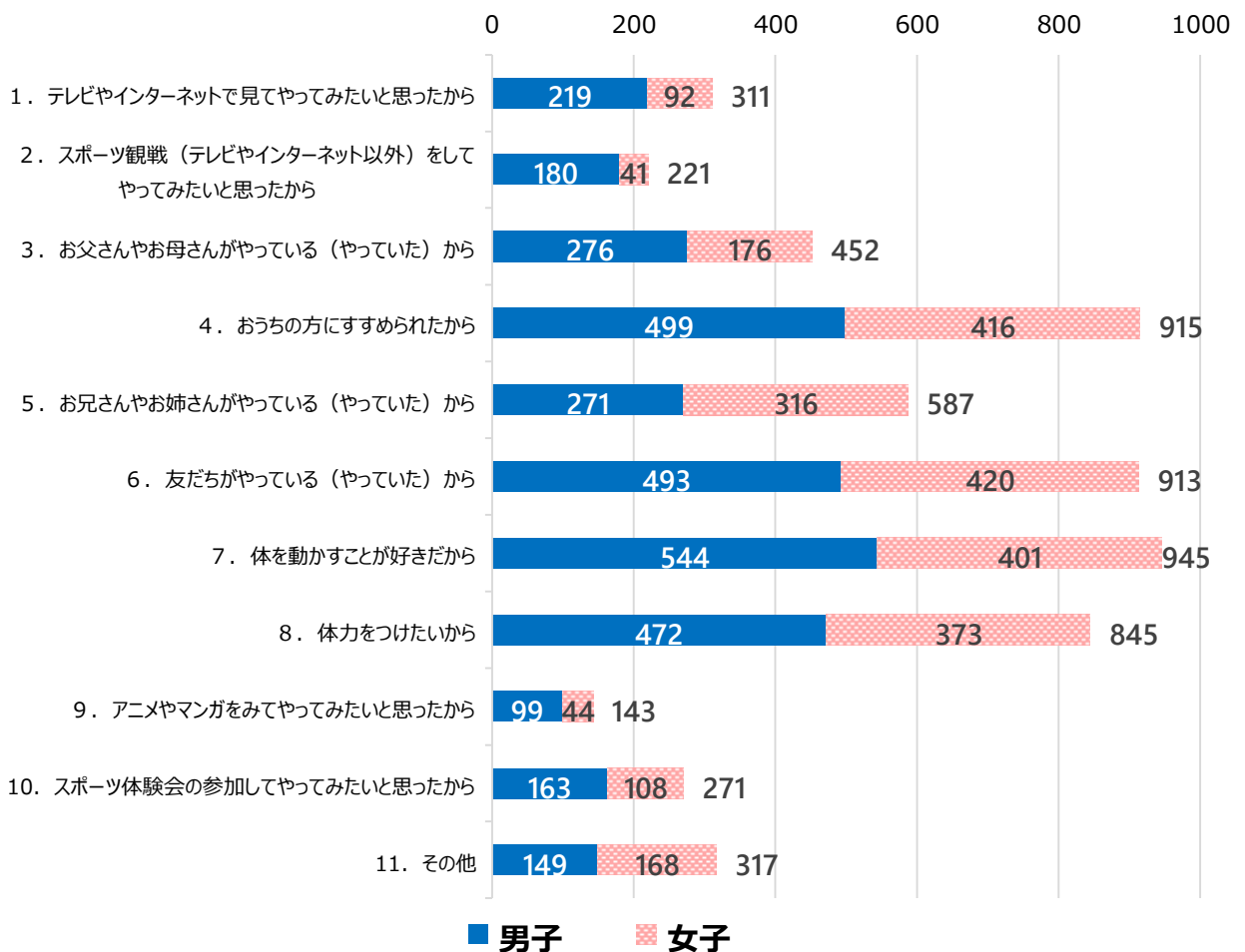
全体
 男子
 女子

地域のスポーツクラブなどで スポーツを始めるきっかけ



地域のスポーツクラブなどでスポーツを始めるきっかけでは、「体を動かすことが好きだから」が最も多く、次いで「両親にすすめられたから」、「友だちがやっていたから」となっている。一方、テレビやインターネット、アニメやマンガ、スポーツ観戦など、「見た」ことが動機になっている子どもも一定数いる。

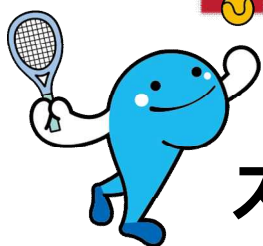
全体



◆その他のコメント◆

水泳が苦手だったから / 泳ぎがうまくなりたかったから / ダイエット / 足が早くなりたいから / 小さいころからダンスが好きだった / 親に強制されてやっている / 手紙で募集していたから / (サッカー) オリンピック / (剣道) 自分を強く、勇気を持ちたいから / (野球) 監督に人数が8人で足りないから入ってくれと言われたから / (新体操) 衣装がキラキラだし、踊りがすごかった / (バスケットボール) 映画のスラムダンクを見て自分も上手になりたかったから / (柔道) 自分の身を守りたかったから /

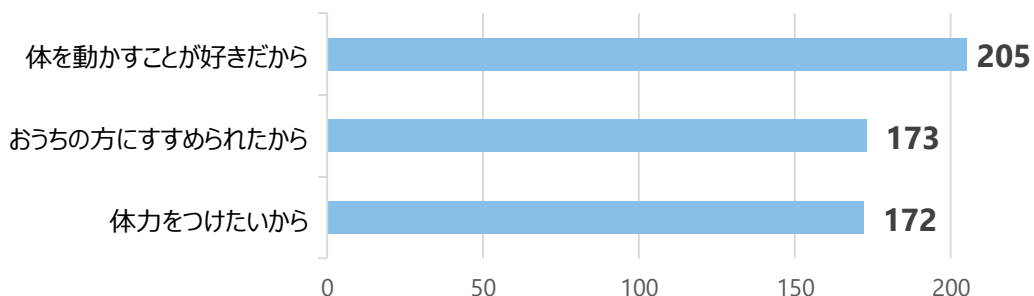
問：スポーツや運動をはじめたきっかけはなんですか。（複数回答可）



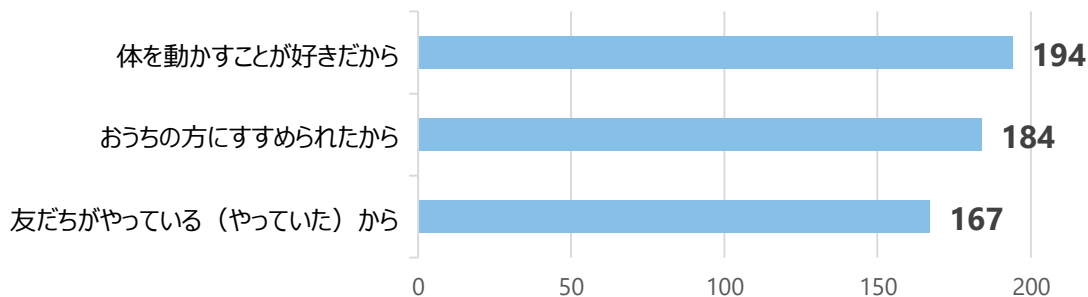
地域のスポーツクラブなどで スポーツを始めるきっかけ（学年別・男子）

「地域のスポーツクラブなどでスポーツを始めるきっかけ」における男子の学年別では、「体を動かすことが好きだから」が、どの学年でも上位を占め、高学年になるにつれ、友だちがやっていることがスポーツを始めるきっかけになっている。

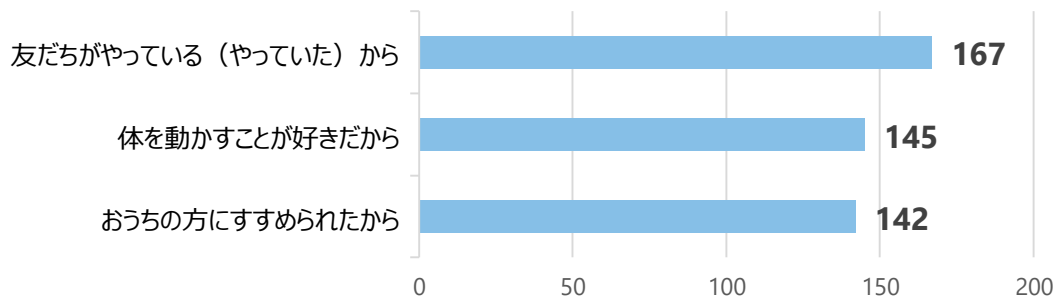
小学4年生（男子）



小学5年生（男子）



小学6年生（男子）



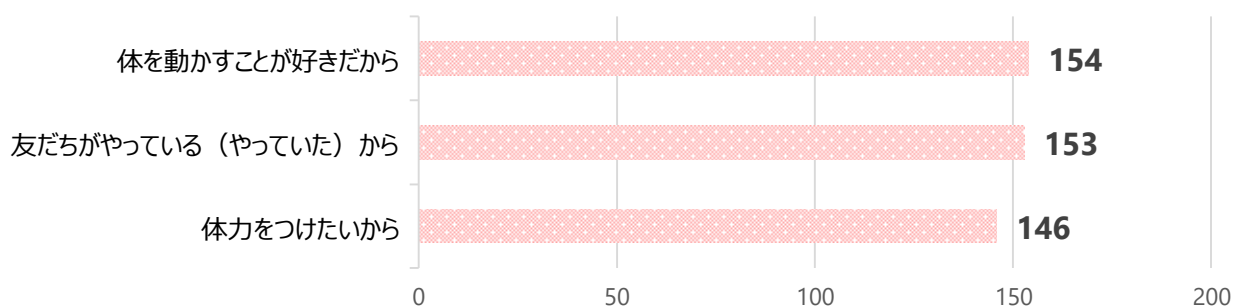
※男女の合計値の上位を記載



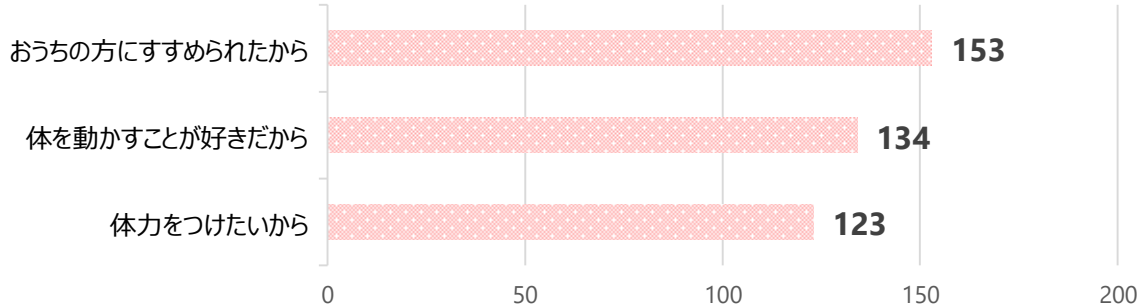
地域のスポーツクラブなどで スポーツを始めるきっかけ（学年別・女子）

「地域のスポーツクラブなどでスポーツを始めるきっかけ」における女子の学年別では、「体を動かすことが好きだから」が、どの学年でも上位を占めている。男子と同様、高学年になるにつれ友だちがやっていることがスポーツを始めるきっかけになっている。

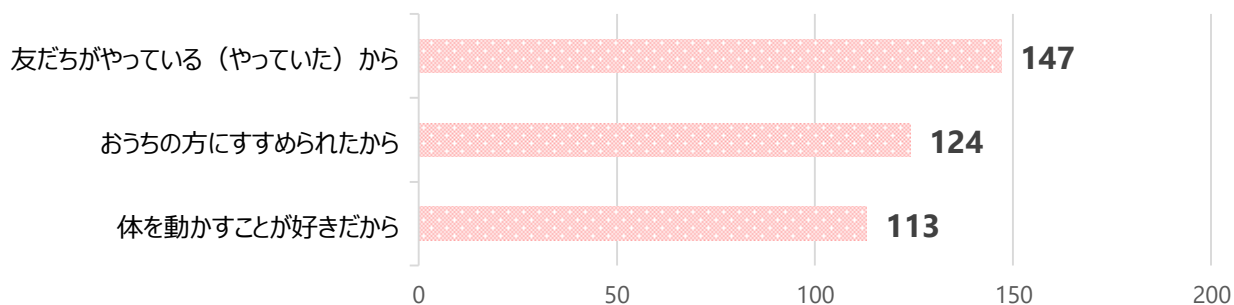
小学4年生（女子）



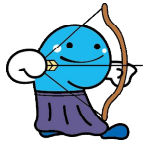
小学5年生（女子）



小学6年生（女子）



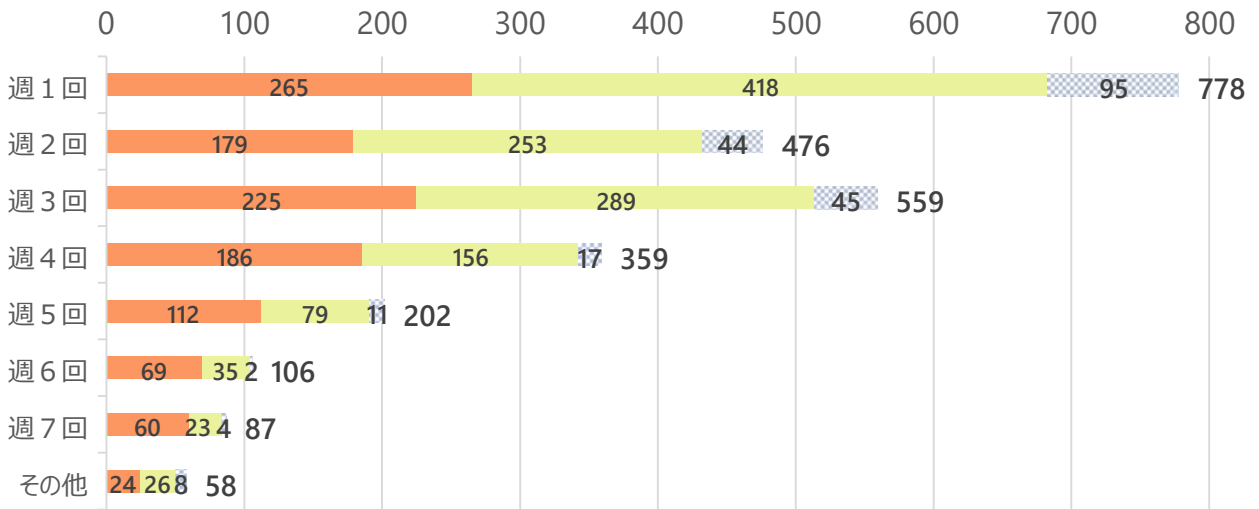
※男女の合計値の上位を記載



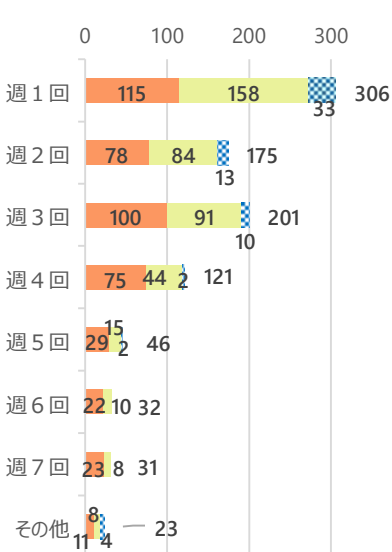
スポーツクラブ・教室での活動頻度（※）

スポーツクラブ・教室での活動頻度では、「週1回」と回答した割合が最も多く、次いで「週3回」となっている。「もっとしたい」と回答した割合が多いのは活動頻度が週7回の回答者で、「やめたい」と回答した割合が多いのは活動頻度が週1回の回答者となっている。（その他の回答を除く）

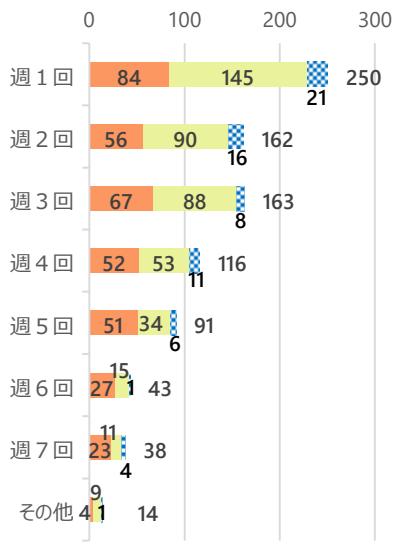
全体



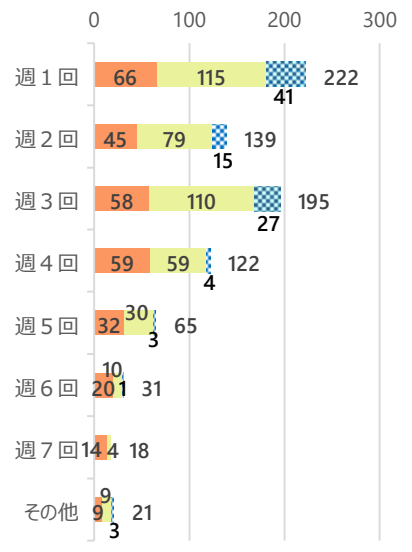
4年生



5年生



6年生



■ もっとしたい ■今のままでちょうどいい ■ やめたい

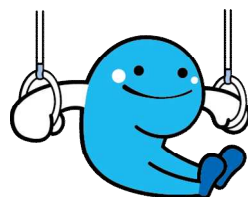
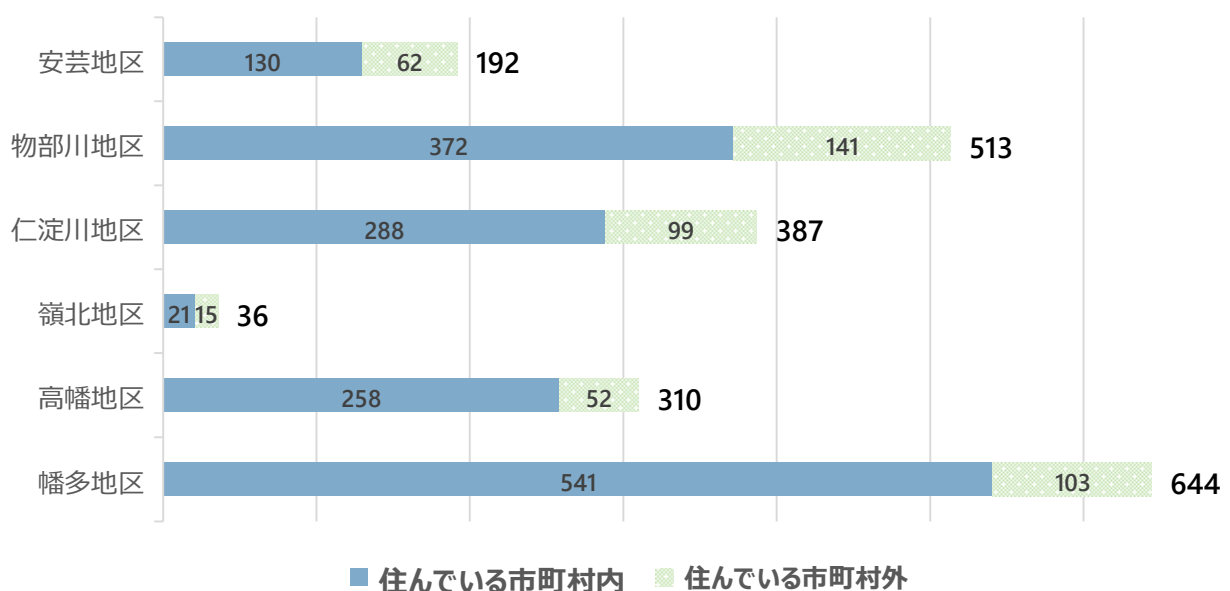
問：スポーツや運動はどの程度行っていますか。（行っていましたか）

問：スポーツや運動はどのように感じますか。（感じてましたか）

スポーツクラブ・教室の活動場所

スポーツクラブ・教室の活動場所では、居住地の市町村内で活動している割合が多い地区は「幡多地区」となっており、居住地の市町村外で活動している割合の多い地区は「嶺北地区」となっている。

地区別



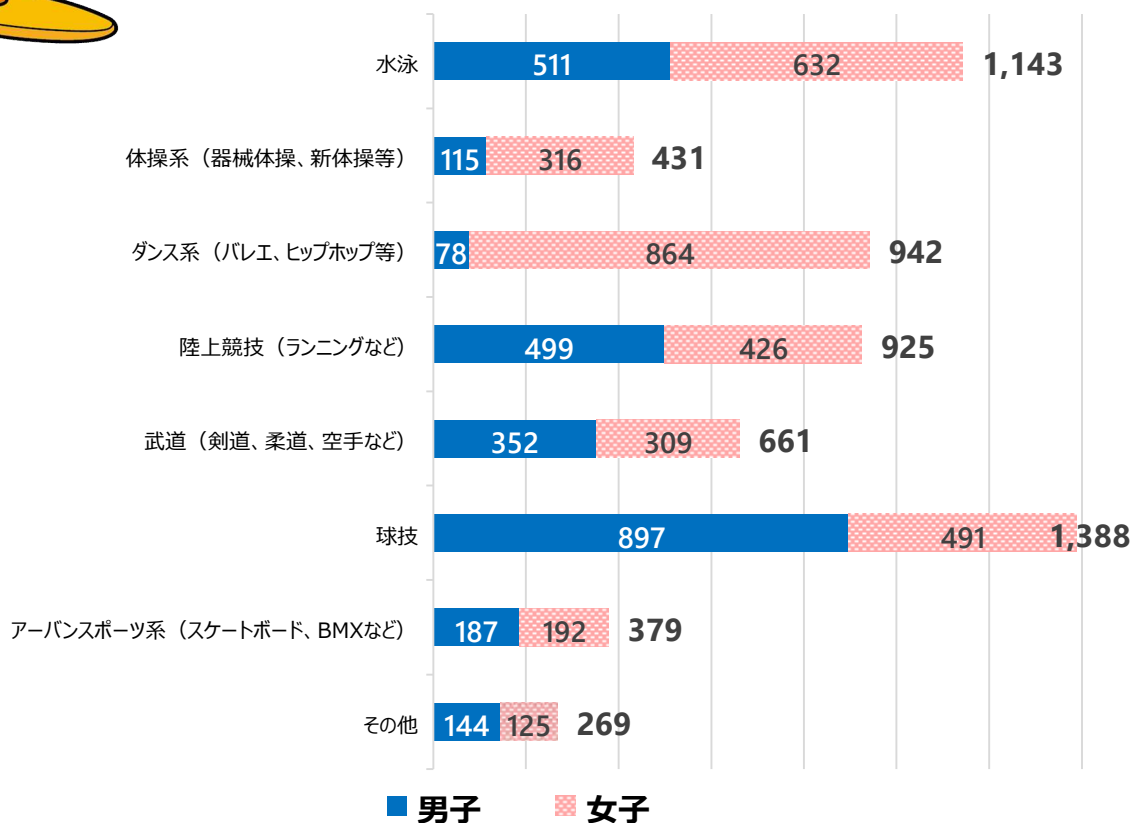
問：スポーツや運動はどこで行っていますか。

今後の運動・スポーツ活動への希望

子どもたちが今後やってみたい運動・スポーツの全体の回答結果では、「球技」・「水泳」・「ダンス」・「陸上」が上位を占めている。男子では「球技」と回答する割合が多く、女子では「ダンス系」となっている。



全体 (男女別)



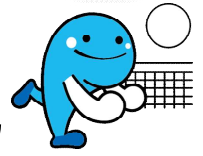
◆球技の内訳◆

野球・ソフトボール 355 / サッカー 350 / バasketボール 242 / バレーボール 232 / バドミントン 162 / テニス 103 /

◆その他のスポーツ◆

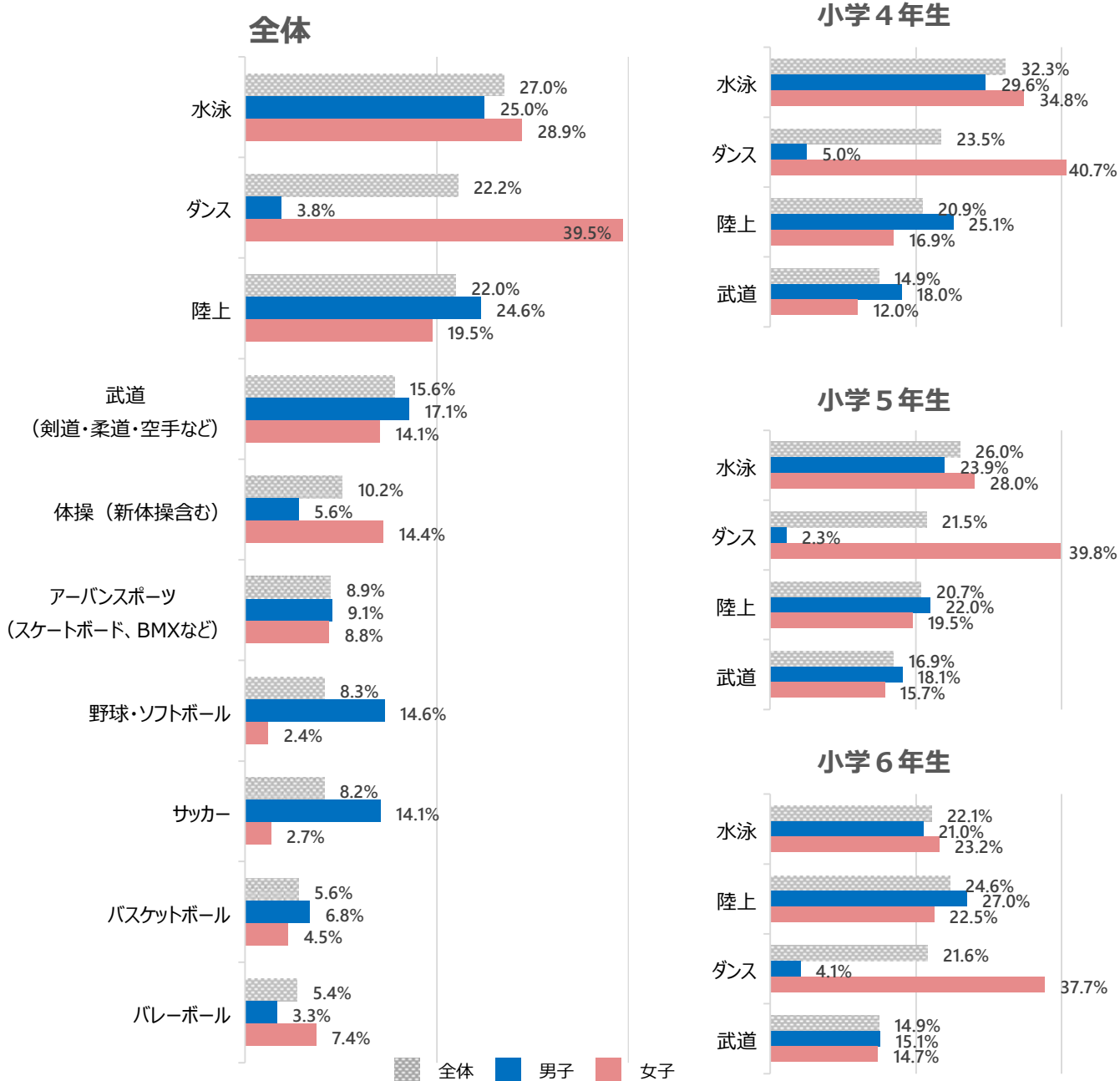
弓道 14 / 自転車 6 / サーフィン 6 / クライミング・ボルダリング 5 / トランポリン 3 / 特になし 170 /

問：現在、あなたが運動やスポーツをしている、していないに関わらず、今後やってみたい運動やスポーツ何ですか。（複数回答可）



子どもたちが今後やってみたい運動・スポーツ (小学4年生～小学6年生)

子どもたちが今後やってみたい運動・スポーツの全体での割合では、「水泳」「ダンス」「陸上」が上位となっており、個人スポーツが上位を占めている。

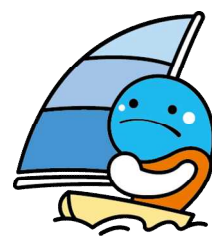
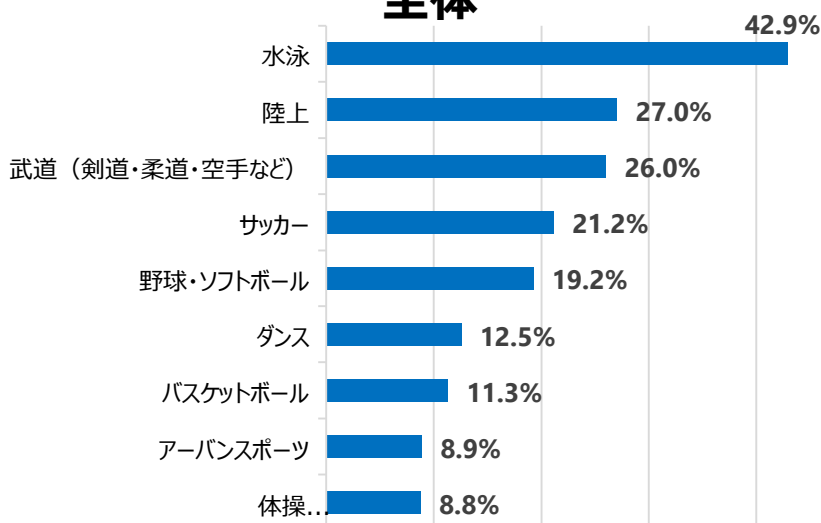


問：現在、あなたが運動やスポーツをしている、していないに関わらず、今後やってみたい運動やスポーツ何ですか。
(複数回答可)

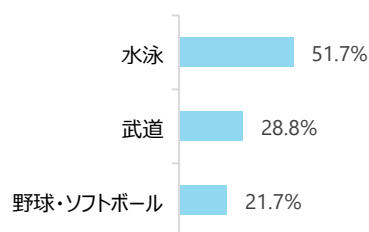
保護者が子どもにさせたい運動・スポーツ (男子)

保護者が子ども（男子）にさせたい運動・スポーツでは、水泳がどの学年でも1位となっており、また、武道はどの学年でも上位になっている。

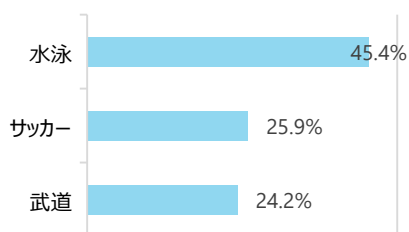
全体



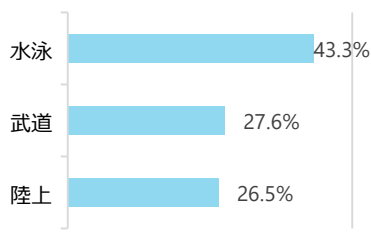
5歳児



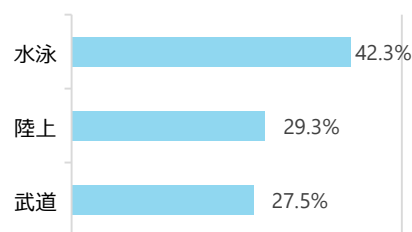
1年生



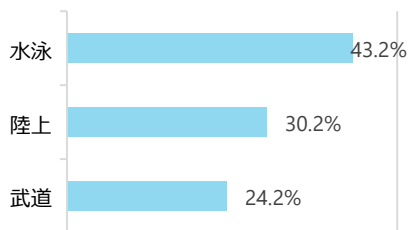
2年生



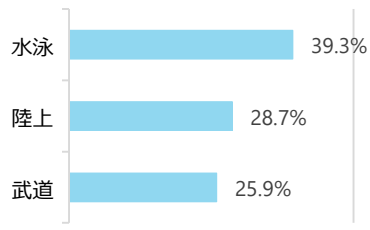
3年生



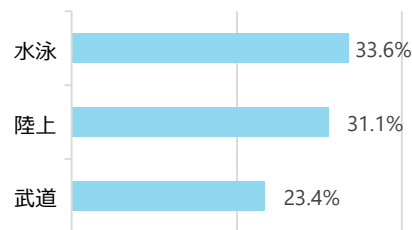
4年生



5年生



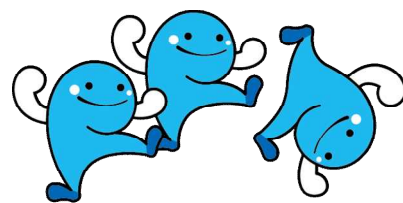
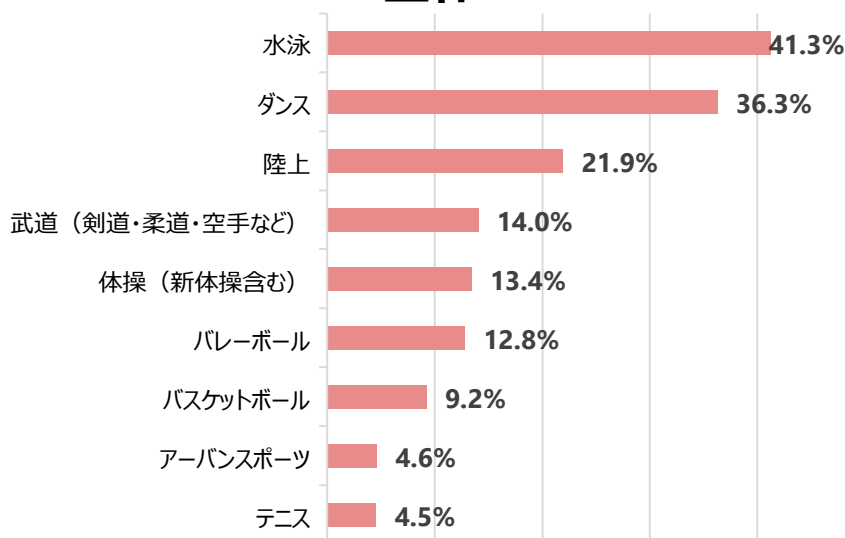
6年生



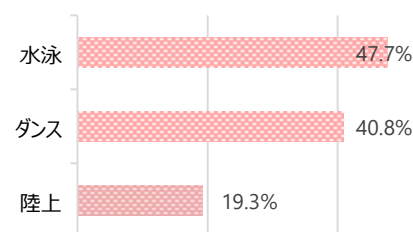
保護者が子どもにさせたい運動・スポーツ (女子)

保護者が子ども（女性）にさせたい運動・スポーツでは、「水泳」・「ダンス」・「陸上」がどの学年でも上位になっている。

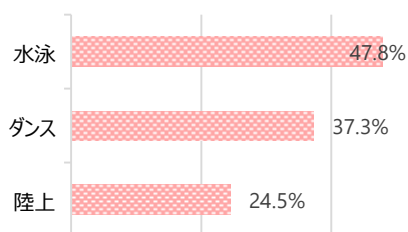
全体



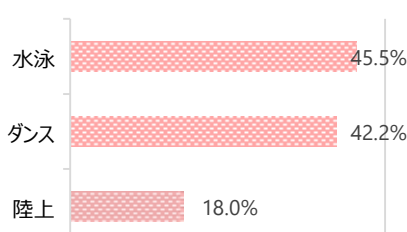
5歳児



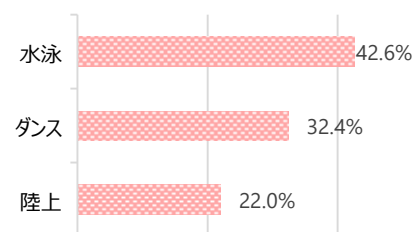
1年生



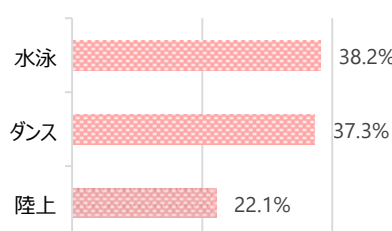
2年生



3年生



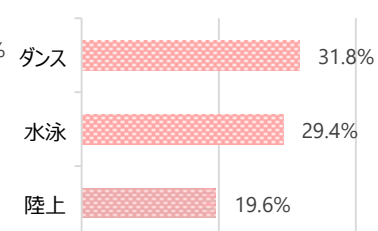
4年生



5年生

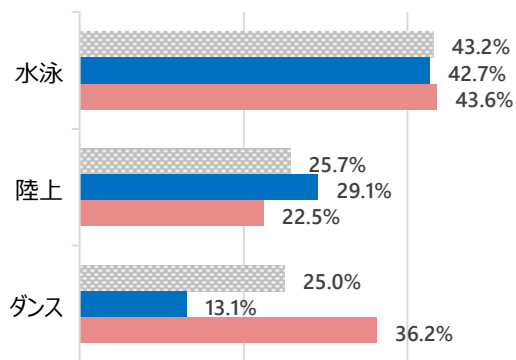


6年生

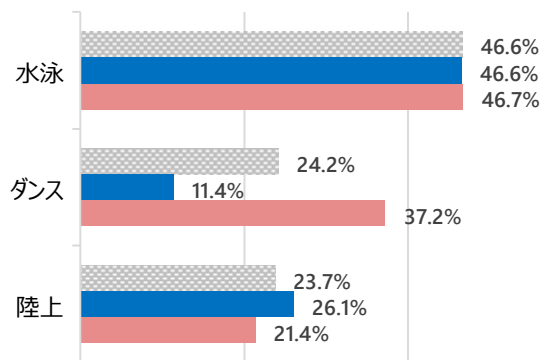


保護者が子どもにさせたい運動・スポーツ (地区別)

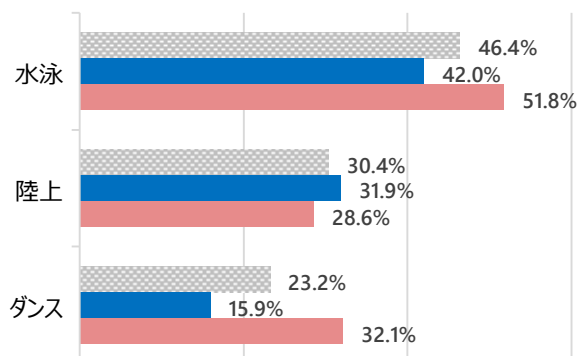
安芸地区



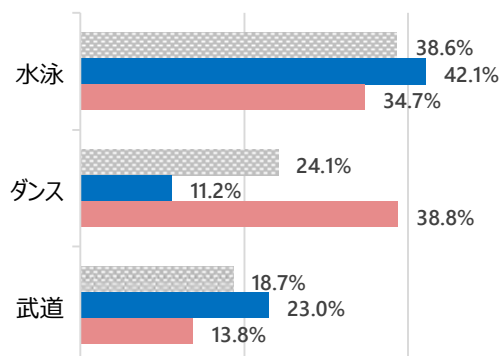
物部川地区



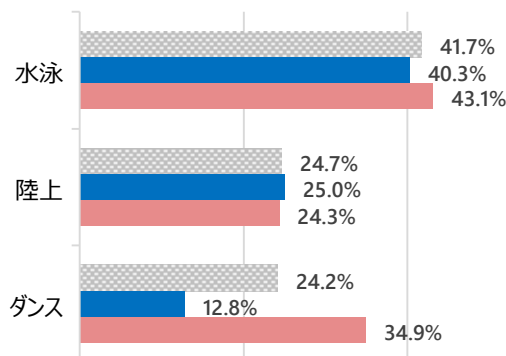
嶺北地区



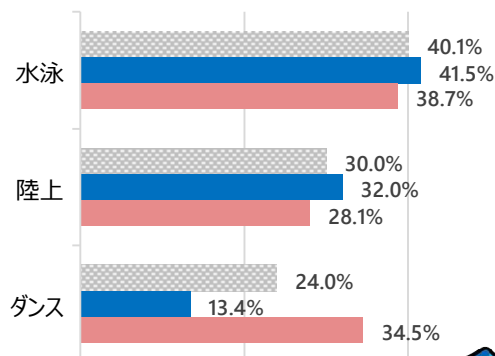
仁淀川地区



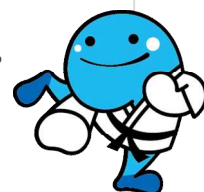
高幡地区



幡多地区



■ 全体 ■ 男子 ■ 女子



※地域別は男女の合計値の高い回答を記載

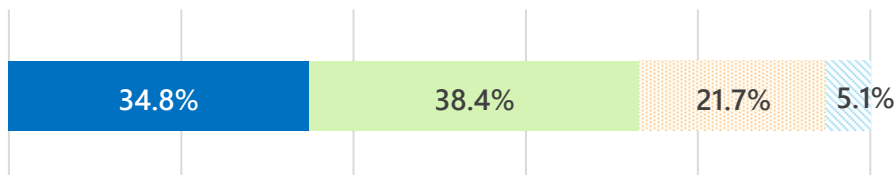


— 保護者の状況 —

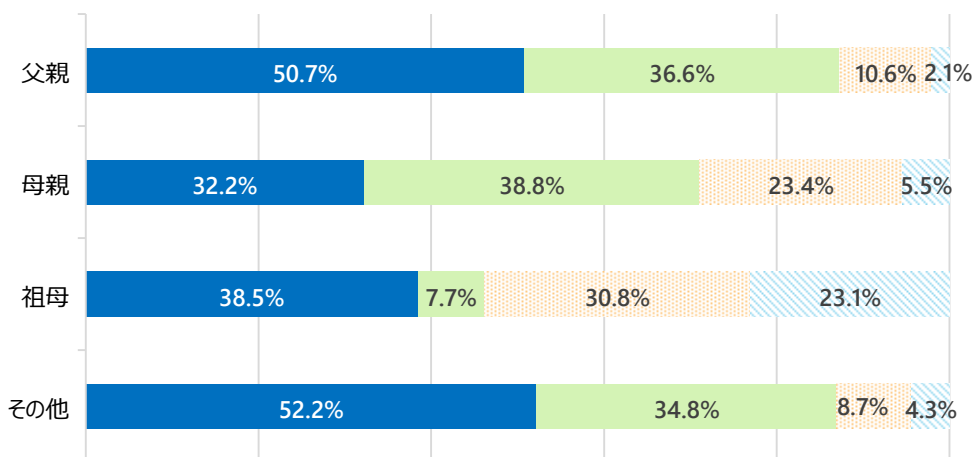
運動・スポーツの好き・嫌い（保護者）

全体では、約7割の大人が運動・スポーツを「好き」・「どちらかといえば好き」と回答。
 父親は半数以上が「好き」と回答したものの、母親の割合は3割程度に留まっている。
 地区別では嶺北地区の「好き」と回答した割合が一番高く、「嫌い」と回答した割合も低い。

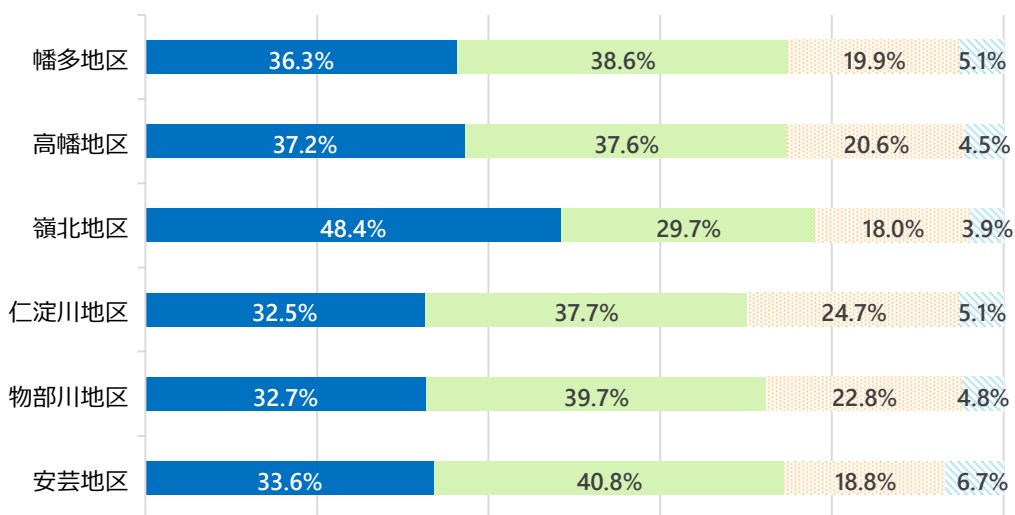
全体



続柄別

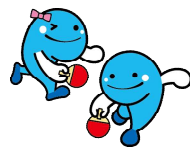


地域別



■ 好き ■ どちらかといえば好き ■ どちらかといえば嫌い ■ 嫌い

問：あなたは運動（身体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか。



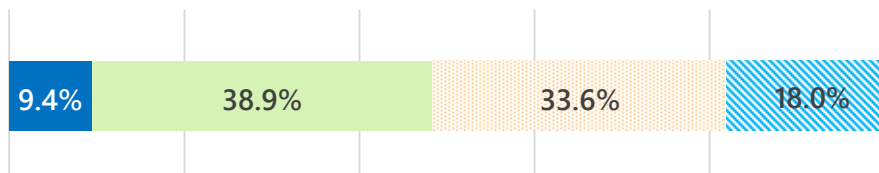
子どもとの運動・スポーツの実施状況

子どもとの運動・スポーツの実施状況では、「よくしている」「ときどきしている」の割合は、「あまりしていない」「していない」の割合より下回っており、また、「していない」の割合が「している」の約2倍あり、子どもとの運動・スポーツの実施状況は低い状況にある。

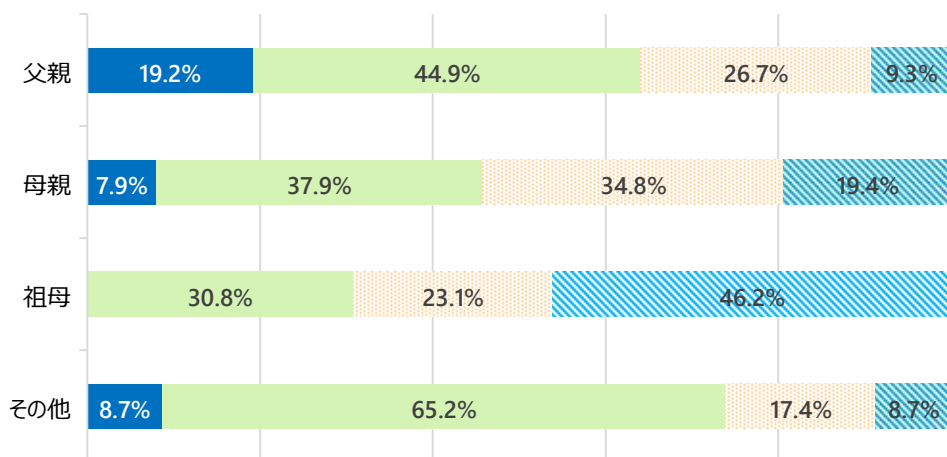
父親と母親の比較では、父親の方の実施率が母親より高い状況にある。

地区別では、「嶺北地区」の実施率は、他の地区に比べて高い状況にある。

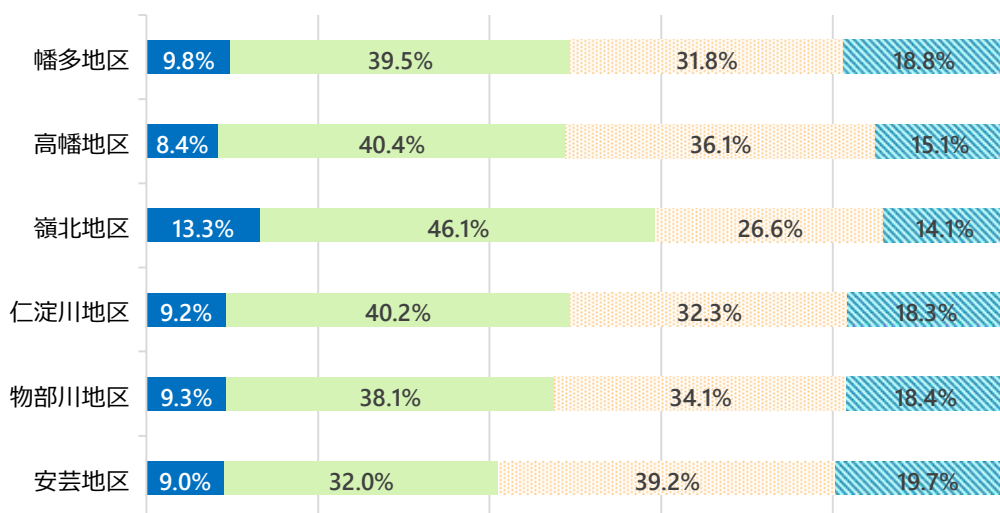
全体



続柄別



地域別



■ よくしている ■ ときどきしている ■ あまりしていない ■ ほとんどしていない

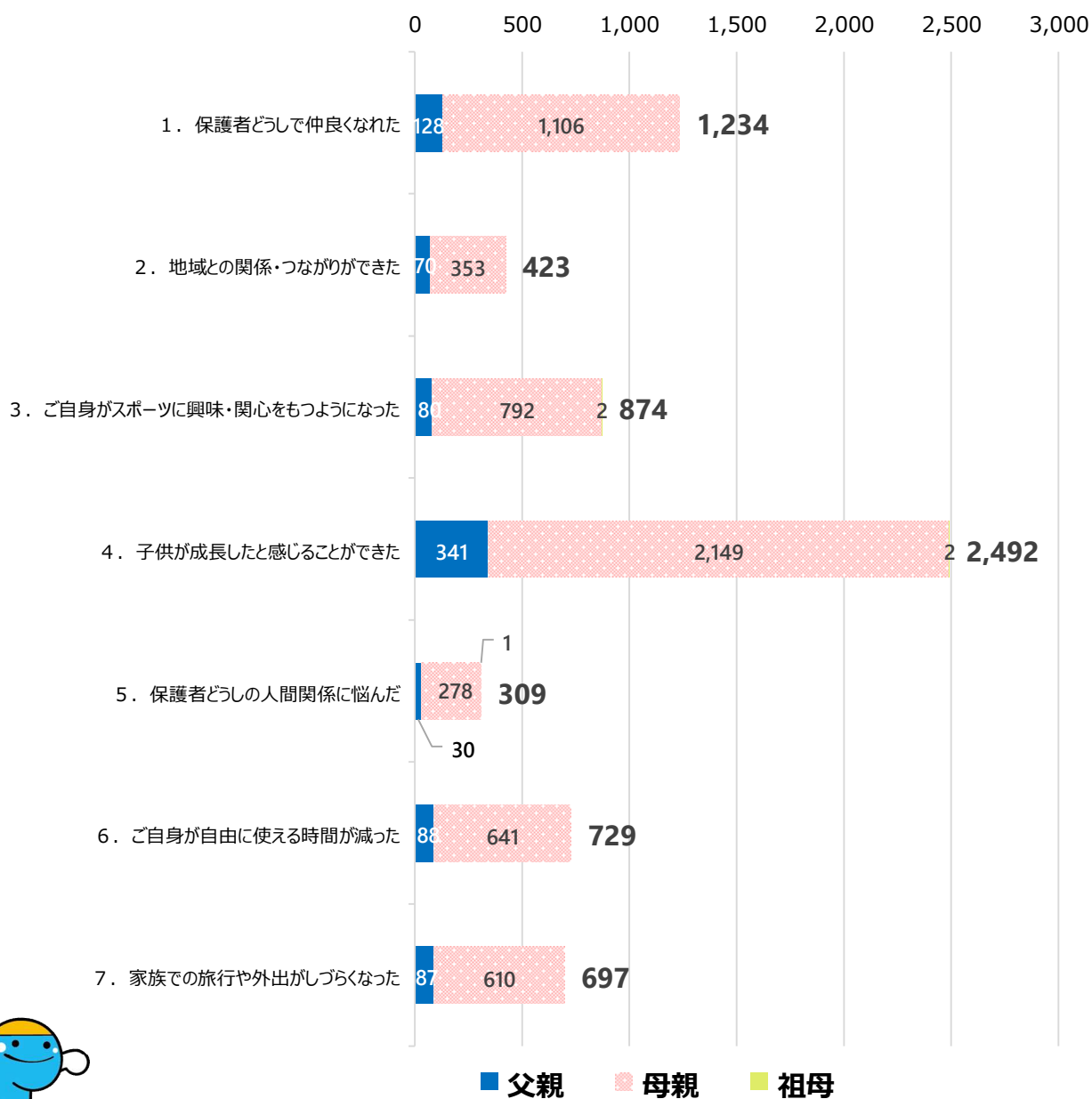
問：あなた（回答者）は休日など時間があるときに、お子様と一緒に運動（身体を動かす遊びを含む）やスポーツをしていますか。

子どものスポーツ活動による保護者の変化

子どものスポーツ活動による保護者の変化では、「子どもが成長したと感じることができた」と回答する者が多く、次いで、「保護者同士で仲良くなれた」と回答した者が多い。

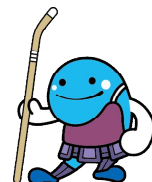
全体

(男女別)



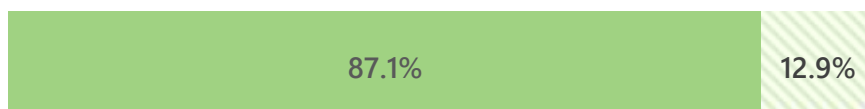
問：お子様のスポーツ活動を通じた、あなたご自身の変化について、あてはまる番号をすべて選んでください。
(複数回答可)

子どもへの運動・スポーツ活動の希望

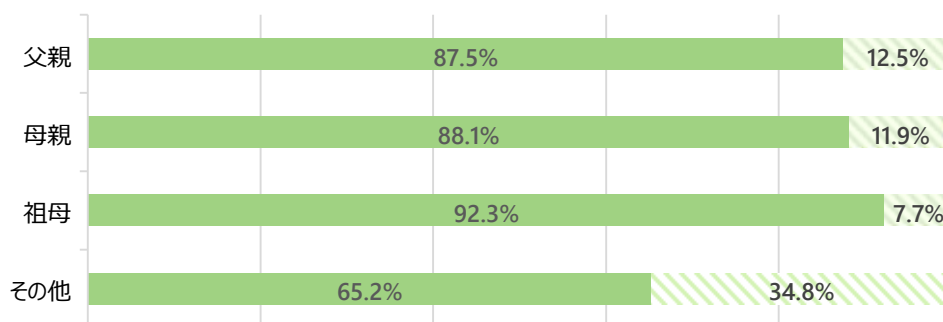


今後、子どもに運動やスポーツ活動をさせたいと回答した保護者の割合は、全体で87.1%で、父親、母親ともにほぼ同割合で、また、学年別、地区別でも割合に大差はない。

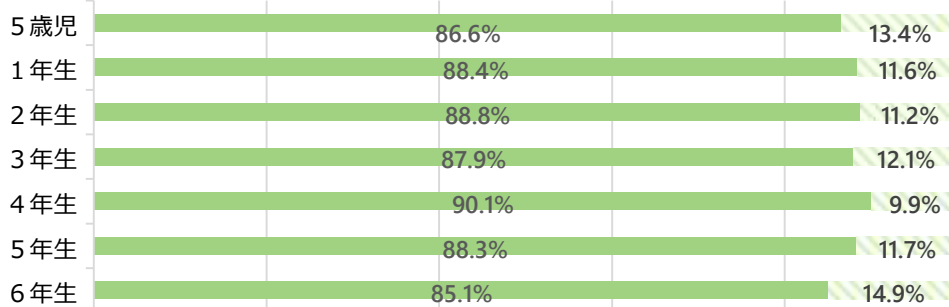
全体



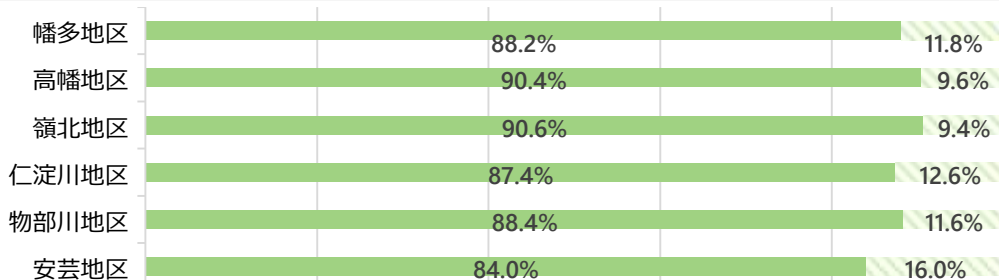
続柄別



学年別

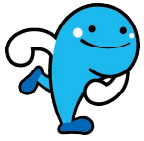


地域別



■ させたいと思う ▨ 特にさせたいと思わない

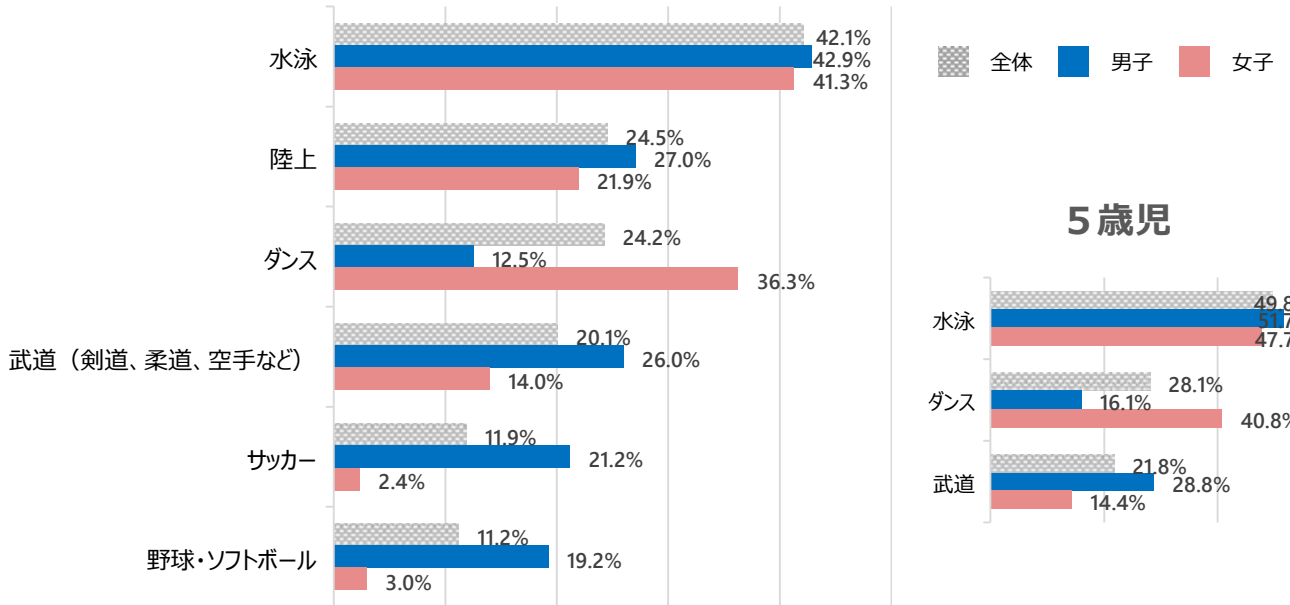
問：現在、お子様が運動やスポーツをしている、していないに関わらず、今後お子様に運動やスポーツ活動をさせたいと思いますか。



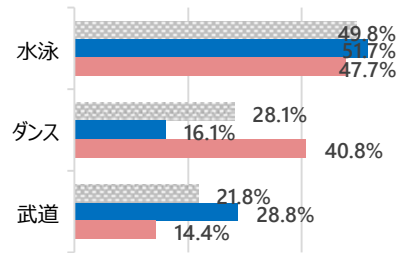
子どもにさせたい運動・スポーツの種目

保護者が子どもにさせたい運動・スポーツの種目では、「水泳」が最も多く、次いで「陸上」、「ダンス」となっている。それぞれの学年別でもほぼ同じ傾向になっている。

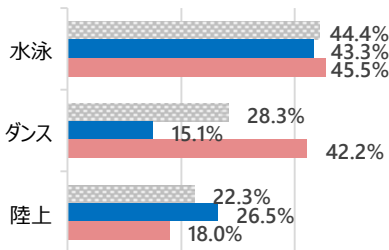
全体



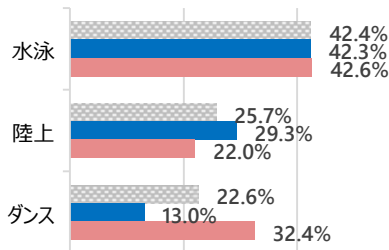
5歳児



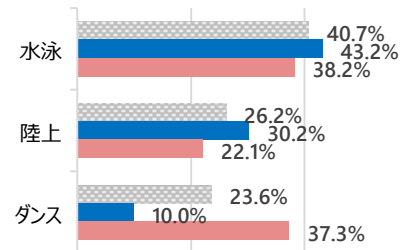
1年生



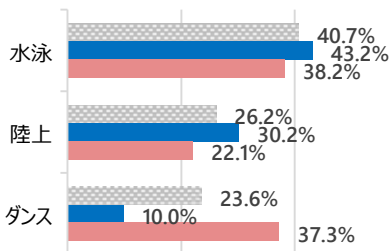
2年生



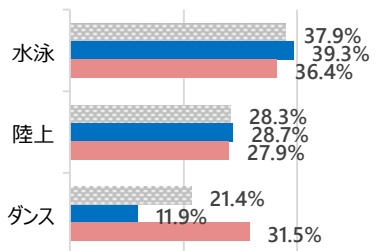
3年生



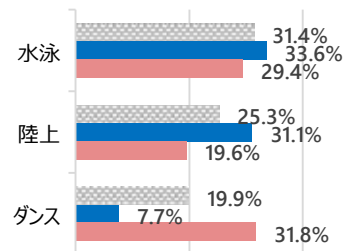
4年生



5年生



6年生

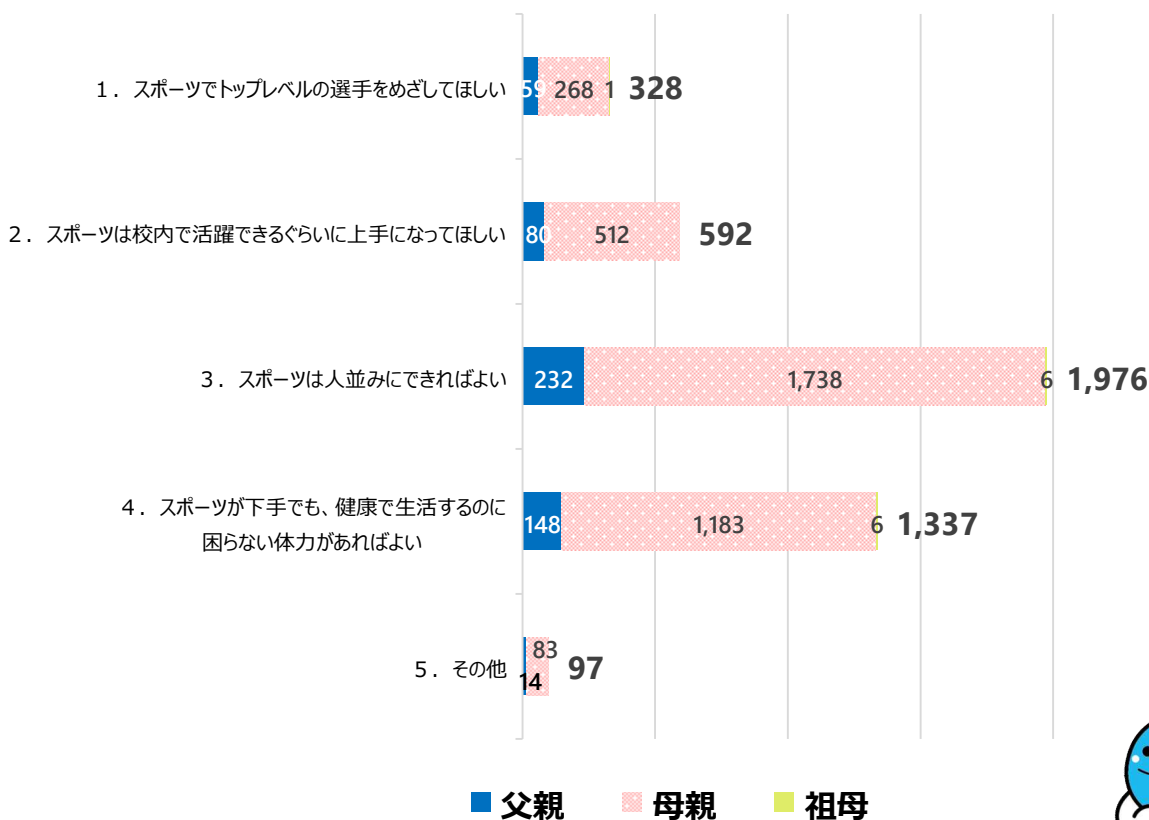


問：お子様に今後または将来してほしい（させたい）運動やスポーツは何ですか。（複数回答可）

運動・スポーツを通じて子どもに期待すること

保護者が、運動・スポーツを通じて子どもに期待することでは、「スポーツは人並みにできればよい」との回答が多く、次いで「スポーツは下手でも、健康で生活するのに困らない体力があればよい」との回答が多い。一方、「スポーツでトップレベルの選手をめざしてほしい」と回答した保護者の割合は、全体の8%となっている。

続柄別



◆その他のコメント◆

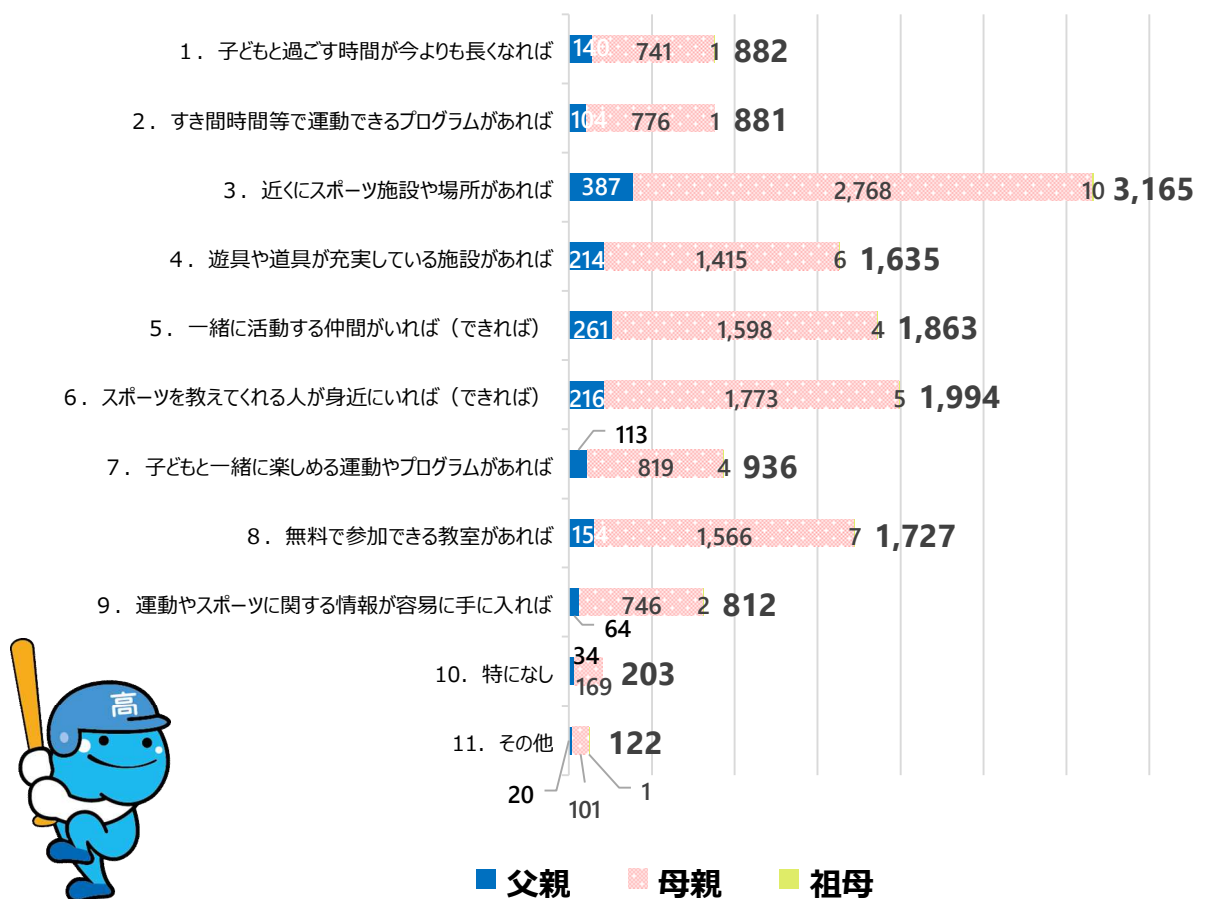
スポーツが楽しいと思えるなら、上手いも下手もなく、それで良い / 県内、四国内で活躍できるほどになって欲しい / 本人が設定した目標を達成できるレベル / 本人が生涯を通して、楽しく運動できるようになって欲しい / 本人がトップレベルの選手を目指したいなら応援する / 楽しめる程度で十分！ / 体を動かす楽しさや、まわりの人達と協力したり、我慢したり、思いやったりする精神力を培ってほしい / 人数が少ないので上級生になればチームを引っ張っていけるくらいにはなって欲しい / クラブチームの中でレギュラーとして活躍して欲しい / 本人が目指すものをクリアしていき、達成感を感じてもらえれば良い / 姿勢矯正、体幹強化になればと思う / 礼儀やスポーツマンシップを学んで欲しい / 上達することを経験して欲しい / 興味を持ち、楽しんで出来るなら良い / 怪我をしにくい、柔らかい身体を作って欲しい / 消極的で心も弱いので、強くなって欲しい /

問：お子様にはどれくらいスポーツができてほしいと思いますか。

子どもに運動・スポーツをさせる場合の条件

保護者が、子どもに運動・スポーツをさせる場合の条件では、「近くにスポーツ施設や場所があれば」との回答が多く、次いで「スポーツを教えてくれる人が身近にいれば（できれば）」との回答が多い。

続柄別

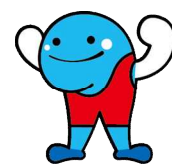


◆その他のコメント◆

送迎してくれる所であれば参加しやすい / 大体のスポーツはやろうと思えば出来るので、条件はそれほど気にしない / 指導者の質が大事 / 本人がやりたければ / お金に余裕があれば / 遠征や県外の大会などがあまりないこと。自分たちが土日仕事なので一緒について行けない / 親がついて行かなくても大丈夫な環境 / 送迎や試合などの面で、保護者の負担が少ないなら / 障害のある子どもがいても、他の人達の活動が妨げられない環境かどうか / 発達障害の子どもに対する理解や指導 / 罵声をあびせるような指導ではなく、適切な指導ができる指導者がいること / 地域にやりたいスポーツの設備やチーム、教室といったものがない / 経済的に余裕があれば良いと思う / 複数の選択肢があれば / 特性を理解した指導者がいれば良い /

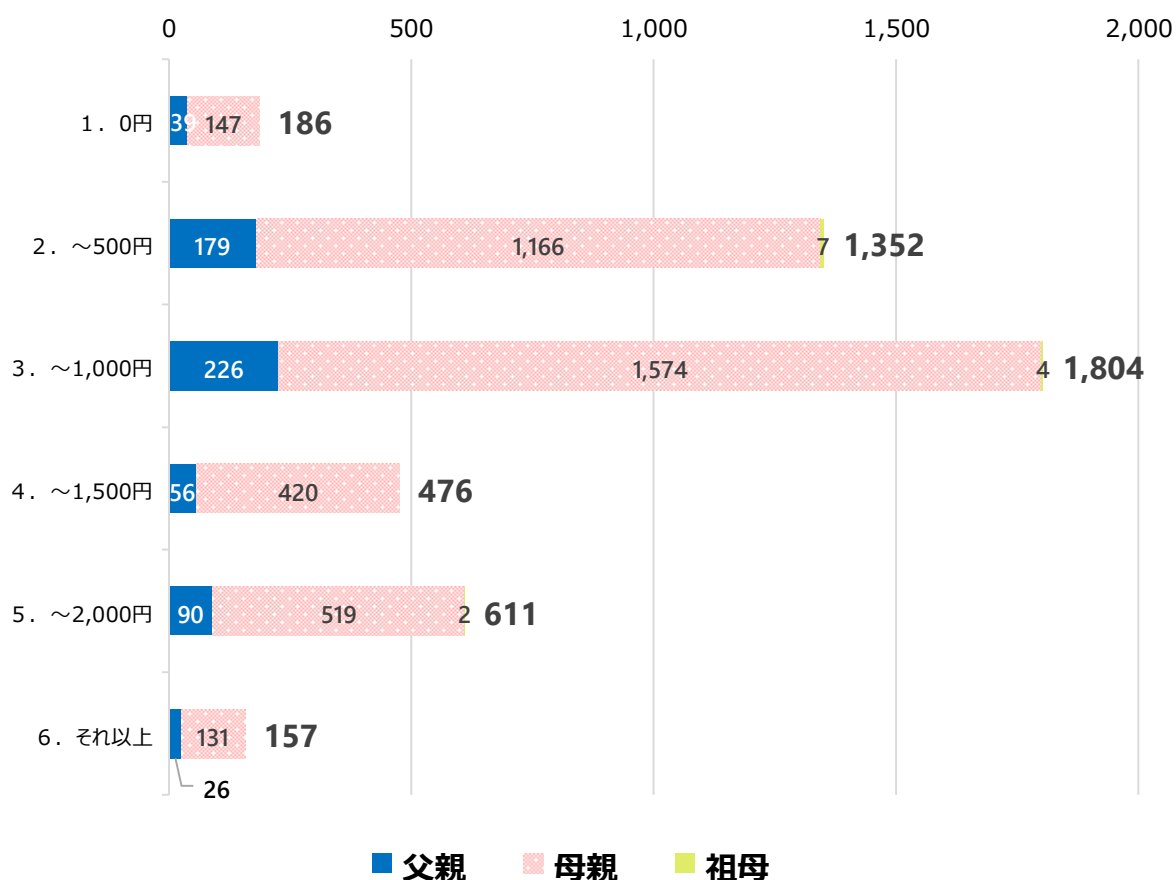
問：お子様に運動やスポーツをさせたい、させたくないに関わらず、どのような条件が整っていれば、お子様に運動やスポーツ活動をさせることができるとあなたは考えますか。（複数回答可）

スポーツ活動にかかる費用



子どものスポーツ活動に必要な費用（参加料など（保険料は除く））では、1回あたり（半日程度）の費用では1,000円までと回答が多く、次いで500円までとなっている。

続柄別

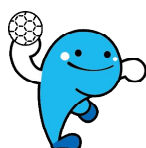
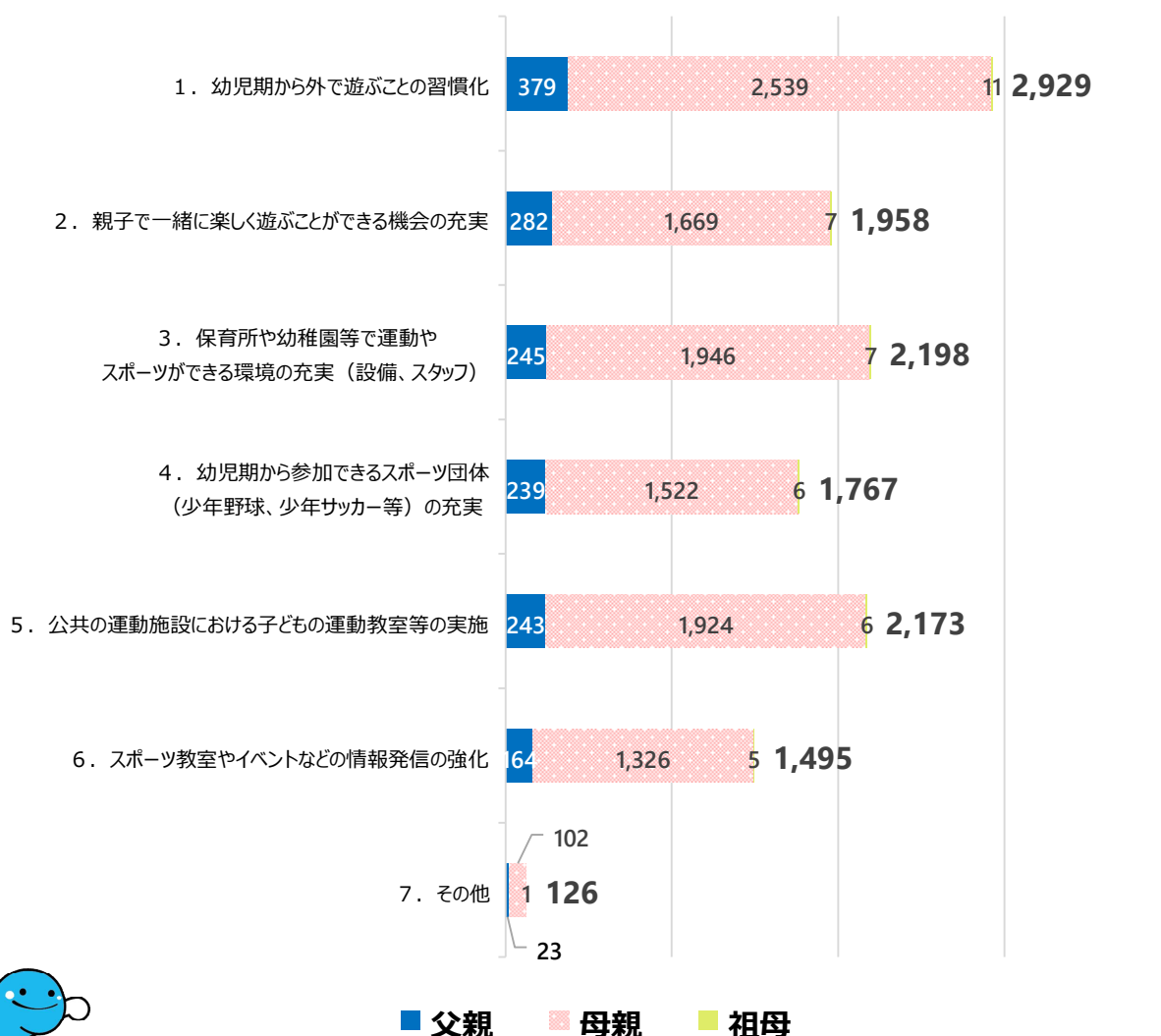


問：お子様が運動やスポーツをしている、していないに関わらず、お子様のスポーツ活動に必要な費用（参加料など（保険料は除く））として1回あたり（半日程度）どれくらいの金額が妥当だと思いますか。

子どもの運動やスポーツの機会を増やすために重要なこと

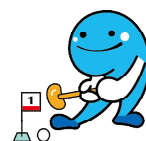
子どもの運動やスポーツの機会を増やすために重要なことでは、「幼児期から外で遊ぶことの習慣化」と回答が多く、次いで、「保育所や幼稚園等で運動やスポーツができる環境の充実（設備、スタッフ）」、「公共の運動施設における子どもの運動教室等の実施」となっている。

続柄別



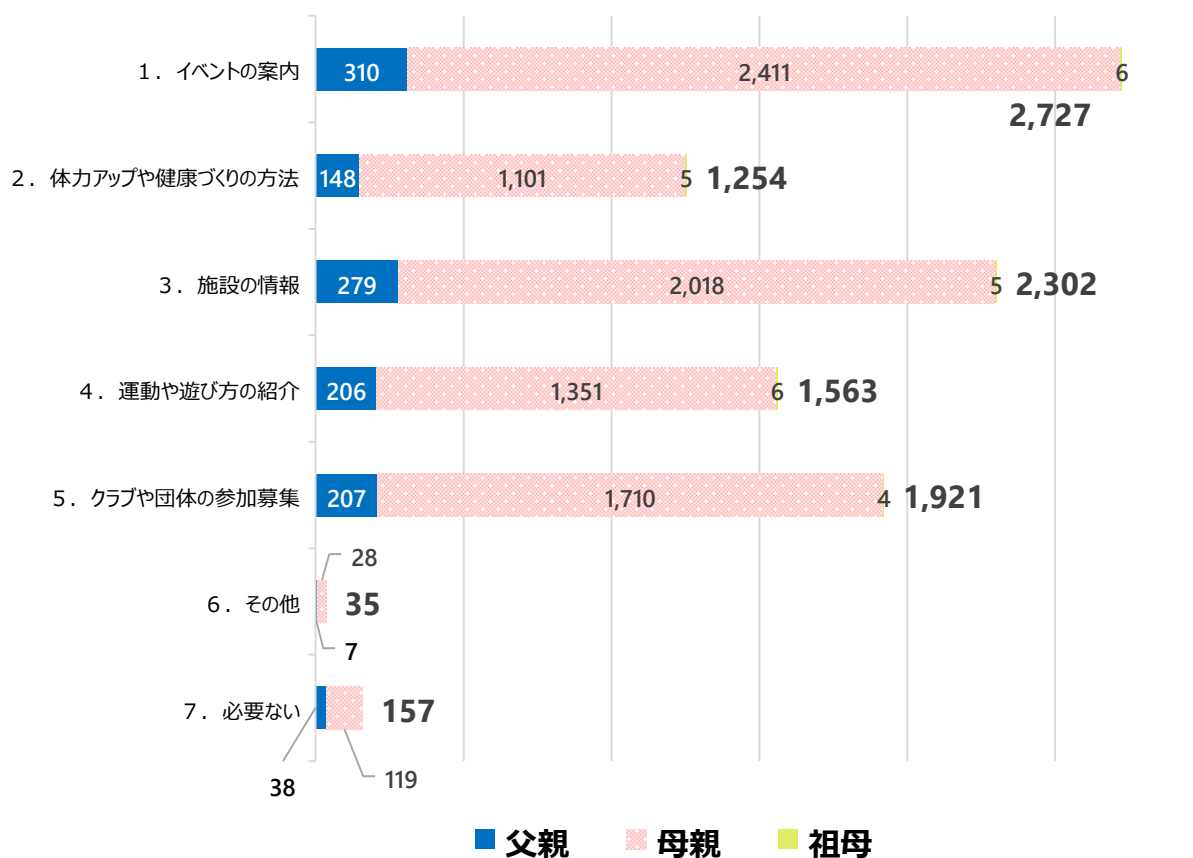
問：あなたが、お子様の運動やスポーツの機会を増やすために重要だと思うものは何ですか。（複数回答可）

入手したい運動・スポーツ情報



入手したい運動・スポーツ情報では、「イベントの案内」が最も多く、次いで、「施設の情報」、「クラブや団体の参加募集」となっている。

続柄別



◆その他のコメント◆

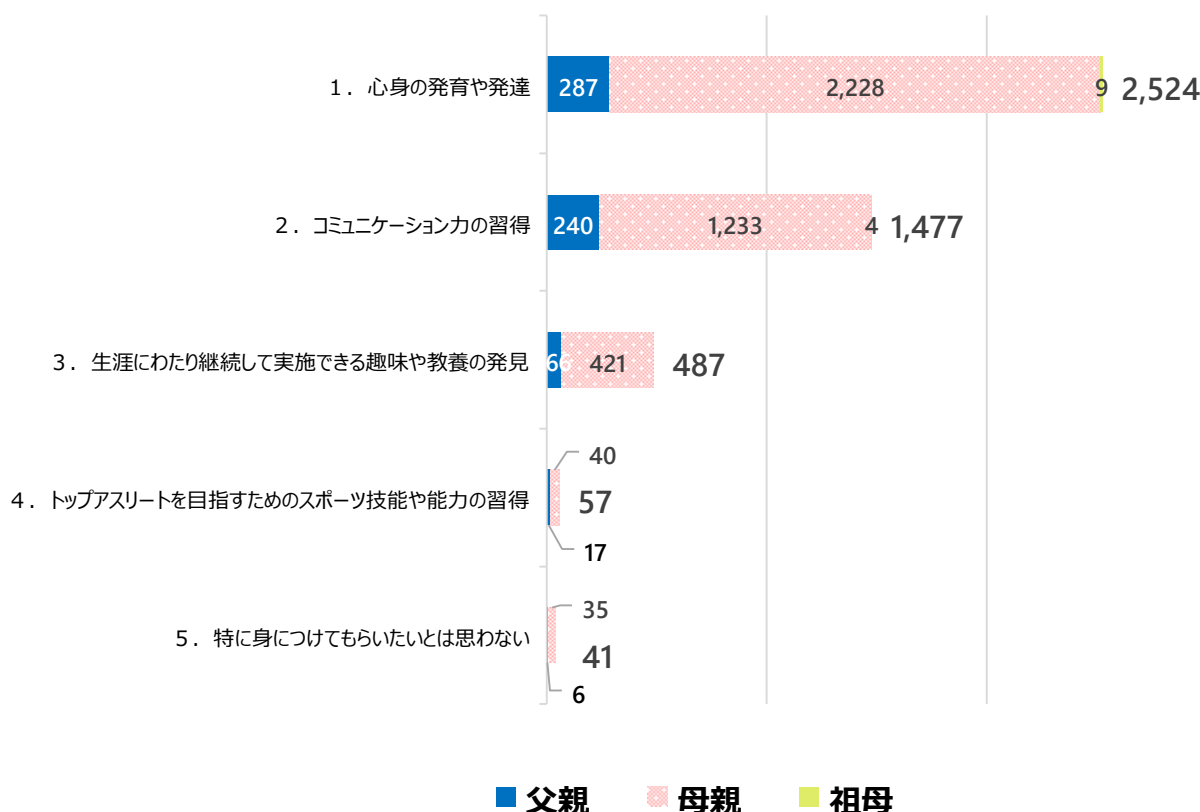
それぞれの人にとって向いているスポーツを調べられる機会が欲しい / 団体等の詳しい活動情報が欲しい / 大会や試合の見学をしたい人向けの情報（いつどこで行われているか）が欲しい / 気軽に行ける無料のクラブ体験など、そういった情報があれば知りたい / 定期的な体験教室 / 無料体験 / 事故防止の取り組み / クラブの運営方針 / 続けるために必要な費用 / 運動が苦手な子どもでも楽しく取り組めるプログラム / 礼儀等が身に付くかどうか / 仕事をしている親に無理がかからないものがあれば知りたい / 子供が興味を示す情報が欲しい /

問：あなた（回答者）は、お子様と運動・スポーツをしたいと考えたとき、どのようなスポーツ情報が欲しいですか。（複数回答可）

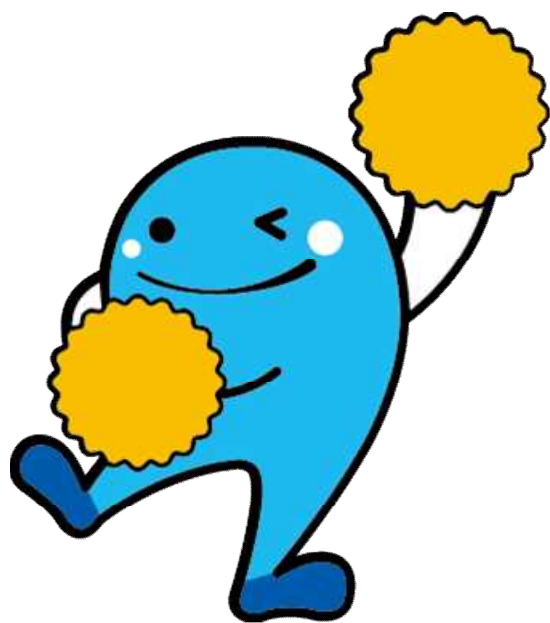
子どもに運動、スポーツを通じて身につけてほしいこと

保護者が、子どもに運動、スポーツを通じて身につけてほしいことでは、「心身の発育や発達」が最も多く、次いで、「コミュニケーション力の習得」となっている。
「トップアスリートを目指すためのスポーツ技能や能力の習得」と回答した割合は1.2%となっており、この年代の子どもを持つ保護者のニーズは低い。

続柄別



問：幼少期（～小学6年生）における運動（身体を動かす遊びを含む）・スポーツ活動の体験を通じて、お子様に身につけてもらいたいものはどのようなことですか。



～ 子どもたちの^{あした}未来のために ～